Miya Epoch

PRO&AM COMMAND AC-5S
Auto Clutch System

PRO&AM COMMAND AT-5S
Auto Tension Control

取扱説明書
ご使用前に必ずお読み下さい。
また、大切に保管して下さい。

MODEL AC-5S

MODEL AT-5S

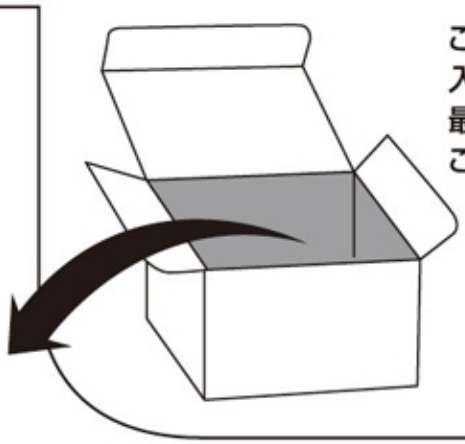
ミヤエポック

URL http://www.miyaepoch.jp

この度は PRO&AM COMMAND AC-5s・PRO&AM COMMAND AT-5s を
お買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
このリールの機能を十分に発揮させ、また永年ご愛用
頂くためにも、この取扱説明書を十分にお読みの上、
大切に保管してください。

梱 包 の 内 容

① 電動リール



このパッケージの中に
入っている商品です。
最初に開けた時に、
ご確認下さい。

② 電源コード（3m）

③ リールグリース

④ サポートプレート部組

⑤ 取扱説明書（保証書）

目　次　PRO&AM COMMAND AC-5S・PRO&AM COMMAND AT-5S

梱包の内容	1P
目次	2P
AC-5S・AT-5S　仕様	3P
AC-5S 各部の名称	4P
AT-5S 各部の名称	5P
電源の接続	6P
釣糸巻き操作	7～11P
主な機能および操作	12～24P
①船べり停止	12P
②回転数表示への切り替え	13P
③深さ記憶（AC-5Sのみ）	14P
④瞬動巻取り・自動OFF	14P
⑤自動巻取りON／OFF	15P
⑥スピードコントローラー	16P
⑦スロースタート・スローストップ制御	16P
⑧釣力コントロール（ATC）切替	17P
⑨クラッチON／OFF	17P
⑩ユーザー設定ドラグ力（AC-5Sのみ）	18P
⑪オートシャクリ（AC-5Sのみ）	19～21P
⑫段引きシャクリ（AT-5Sのみ）	22～24P
糸長さ補正制御	25P
警告制御	26P
AC-5S・AT-5Sを使いこなそう!	27P
パーツの取付方法	28P
故障かな?と思ったら	29～30P
AC-5S分解図	31～32P
AT-5S分解図	33～34P
保証書	35P
使用上のご注意及びお手入れ方法	36P

COMMAND AC-5S・COMMAND AT-5S 仕様

項　目	AC-5S	AT-5S
最大糸巻量 ミヤニューディープセンサー	5号-1,300m　8号-900m　12号-550m　20号-250m 6号-1,100m　10号-700m　15号-350m	
（注）スプールの高さより多く巻かれますと、フリーにならなくなりますので、巻き過ぎには十分ご注意下さい。		
瞬間最大巻上力 （スプール最小径での瞬間最大）	627.6N（64kg）	
ドラグ耐力	196.1N ～ 392.3N (20～40kg)	
最大巻上速度 （無負荷・スプール最大径のとき）	150m / 分	
巻上方式	3ウェイ(電動・手動・電動+手動)	
手巻きギヤー比	1:1.92	
電　源	DC-12V　専用	
消費電流	2.6A～15A	
使用温度	−10℃ ～ 80℃	
ボールベアリング	10ケ	
リール自重	2.4kg	2.3kg
操作機能・安全機能		
釣力コントロール	○	
船べり停止	○	
深さ記憶	○	−
オートシャクリ	○	−
段引きシャクリ	−	○
無段変速	○	
スロースタート・スローストップ	○	
電圧レベル表示	○	
+−逆接防止	○	
過負荷自動制御	○	
液晶部表示	メートル・回転数・深さ記憶（AC-5Sのみ）・スプール回転方向 スピード設定値・電圧レベル・電圧低下警告	
付属品	電源コード・リールグリース・サポートプレート部組	

※本仕様は改良等のため予告なく変更する場合があります。

MADE IN JAPAN

■使用上のご注意

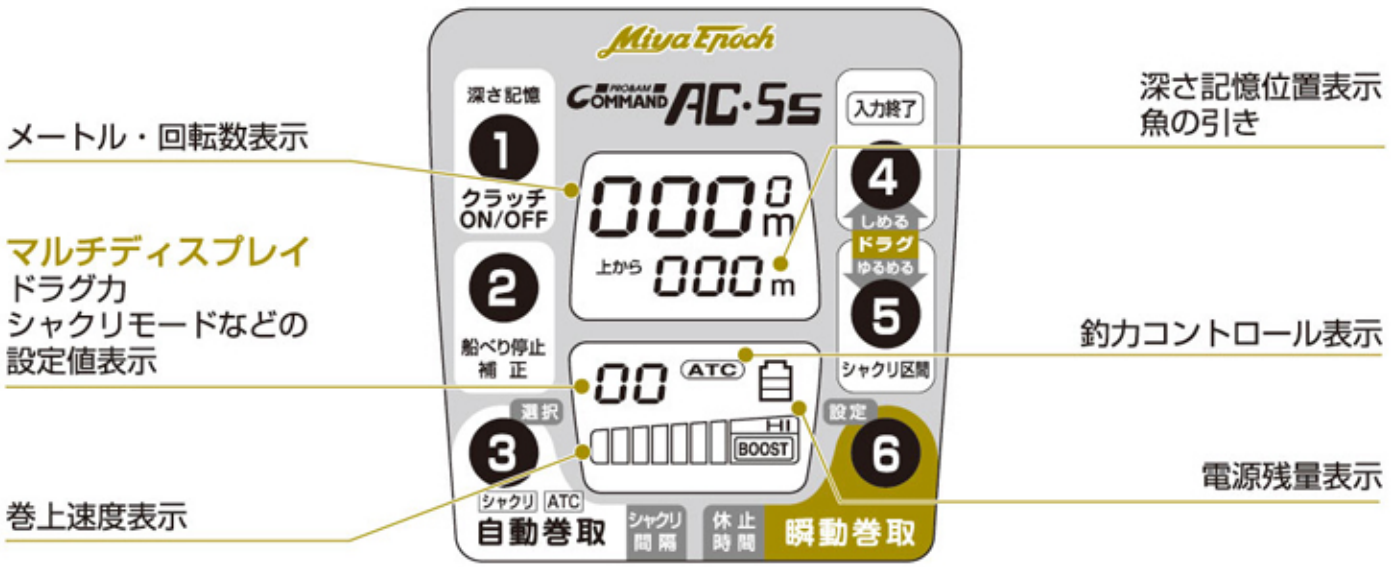
警　告

- レベラインやスプール、ハンドルなど、可動部分に手や衣服などをはさまないようにご注意下さい。
  重大なケガにつながる可能性があります
- 分解したり、指定以外の電源を使用すると、発熱や発火などの可能性があるので絶対におやめ下さい。
- 巻き上げモーターは負荷により発熱します。やけどなどの無いようご注意下さい。
- その他、釣り以外での目的でのご使用は危険ですのでおやめ下さい。

各部の名称

AC-5S 各部名称

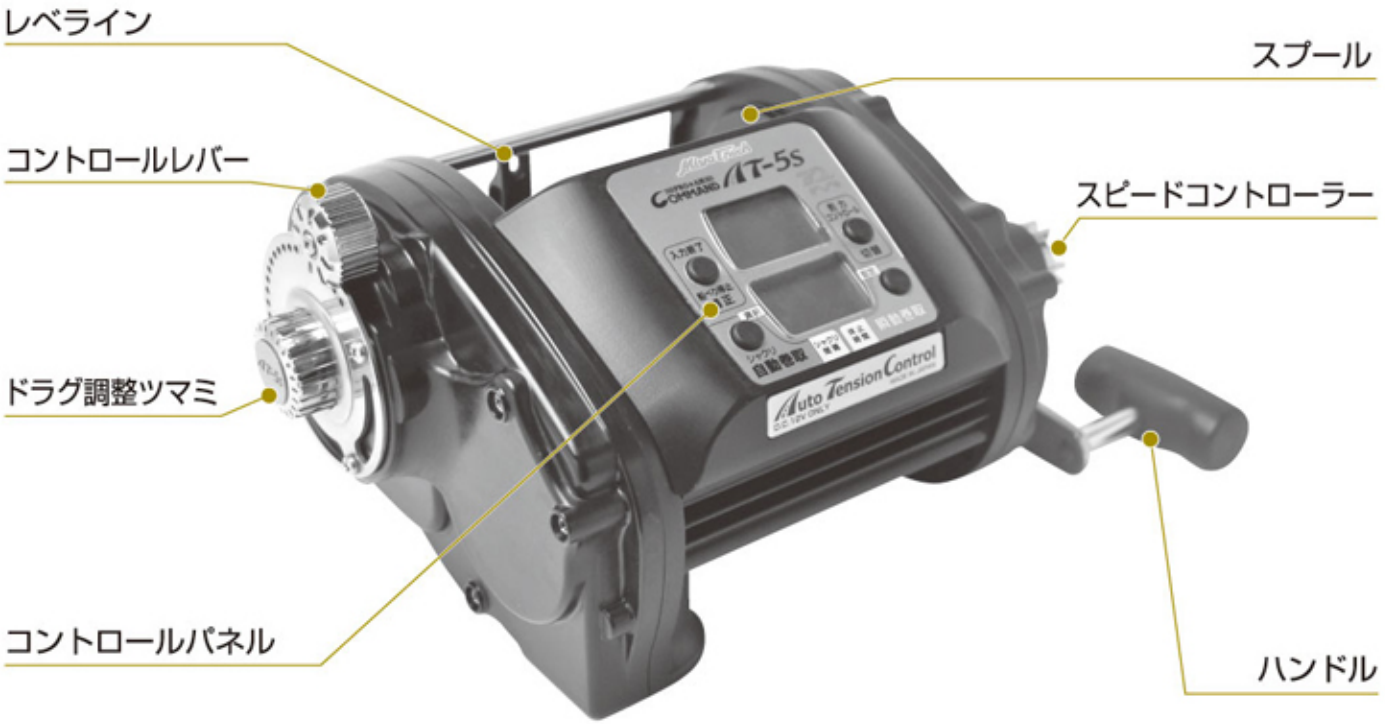
AC-5S コントロールパネル部



①深さ記憶・クラッチON／OFFスイッチ・・・・・深さ記憶（P14）とクラッチのON／OFFに使用（P17）
②船べり停止・補正スイッチ・・・・・船べり停止位置のリセット（P12）と補正（P25）に使用
③自動巻取スイッチ・・・・自動巻取（P15）とシャクリモードの開始、シャクリ間隔の設定（P19～21）、釣力コントロール（ATC）切替に使用
④ドラグしめる・・・・ドラグの寸動（締）（P18）、および各操作の入力終了スイッチ
⑤ドラグゆるめるスイッチ・・・・ドラグの寸動（緩）（P18）、およびシャクリ区間の設定（P19～21）に使用
⑥瞬動巻取スイッチ・・・・瞬動巻取り（P14）と自動巻取の停止、およびシャクリ休止時間の設定に使用

各部の名称

AT-5S 各部名称



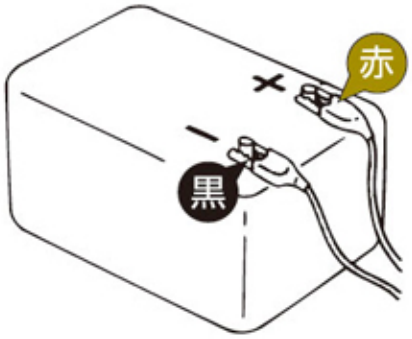
AT-5S コントロールパネル部

①船べり停止・補正スイッチ・・・・・船べり停止位置のリセット（P12）と補正（P25）、各操作の入力終了
②自動巻取スイッチ・・・・自動巻取（P15）とシャクリモードの開始、シャクリ間隔の設定（P22～24）
③釣力コントロール切替スイッチ・・・・・釣力コントロール切替（P17）
④瞬動巻取スイッチ・・・・瞬動巻取り（P14）と自動巻取の停止、およびシャクリ休止時間の設定に使用

電源の接続

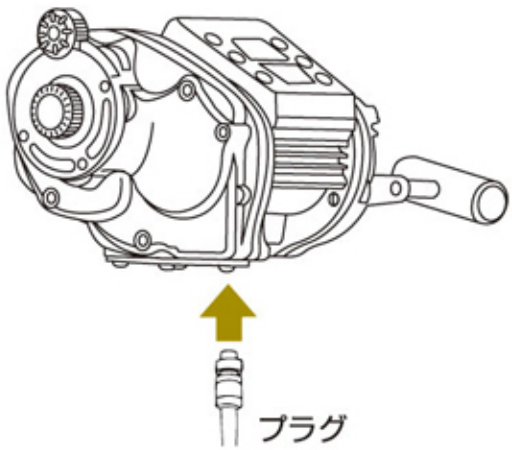
① 電源コードをバッテリーに接続します。

電源コードをバッテリー（DC-12V.12A以上）の
⊕に赤カバーのクリップを
⊖に黒カバーのクリップを
　接続して下さい。
（バッテリーはなるべく、海水のかからない
　安定した場所におきましょう。）



② 電源コードをリールに接続します。

リールのコントロールレバーを手前に引き、
スプールをフリーにしてから電源コードのプラグを
リールのコンセントに接続し、リングナットを
締め固定して下さい。



③ 電源が正しく接続されると液晶画面が下図のように表示されます。

糸巻き設定前
記憶がクリアされた状態ですので、
そのまま糸巻き操作（P7）へと移行
できます。

電圧が10.5V以下
バッテリーを取り替えるか、
充電して下さい。

糸巻設定後
新しく糸を巻かれる時にこの
表示が出た時は、前の記憶が残って
いますので、クリアーして下さい。

警告

本機は直流12V専用仕様です。他の電源（交流100V、200V等）に接続しますと、焼損し使えなくなるだけでなく、事故の原因ともなります。

釣糸巻き操作

本機はローラーレスのメートル表示です。正しいメートル表示ができる釣糸はミヤニューディープセンサーの5号、6号、8号、10号、12号、15号、20号、の7種類です。糸巻き時は下記の手順で間違いのないように行って下さい。

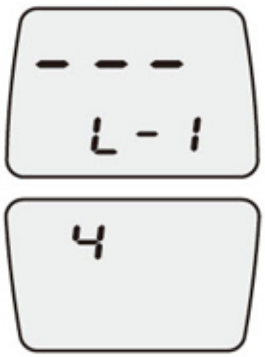
注意

●釣糸の種別換算データは、弊社の釣糸を基準に入力してありますので、弊社以外のメーカーの釣糸をご使用になった場合は、メートル表示と実長に多少の誤差が出る場合があります。
また、弊社の釣糸をご使用いただいた場合でも、正しい巻取り操作で巻いていただかないと、メートル表示と実長とに誤差が出る場合があります。
●釣糸巻き操作の途中で電源を切りますと、巻取った糸のデータは無効となります。
●リールの性能を十分に発揮させるために、釣糸は必ずスプールのピンに結び付けて下さい。
●糸巻量（P3）以上に釣糸を巻かないようにして下さい。指定量以上に糸を巻くと正常な動作が出来ないことがあります。

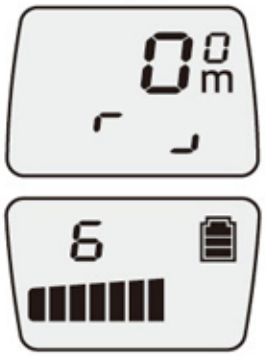
① 電源の接続

電源（DC-12V）を接続し、液晶パネルを図1の状態にします。（P6参照）

<図1>



<図2>



液晶パネルが<図2>を表示する時は、先に入力されたデータが残っていますので一度クリアーして下さい。

クリアー

①リールから電源コードを抜き、電源を切ります。
②リールの自動巻取スイッチを押したまま電源コードをリールに接続します。
（自動巻取スイッチを押したまま離さないで下さい。）

AC-5Sの場合

釣糸巻き操作

クリアー

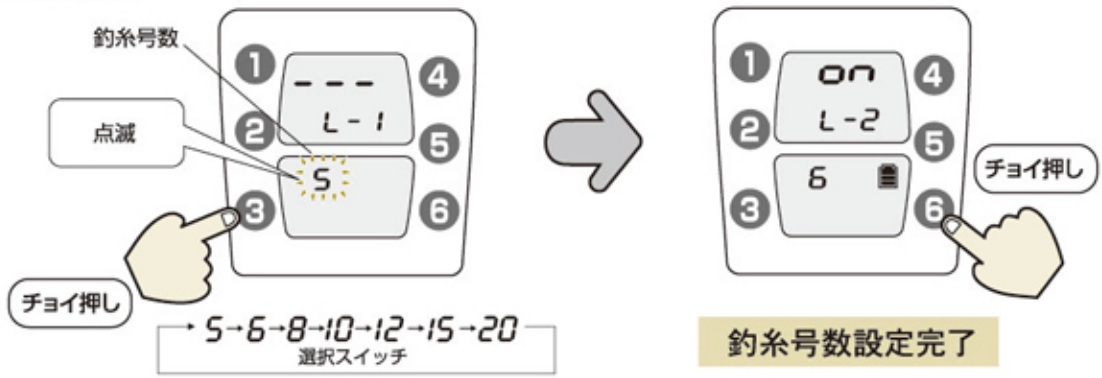
AT-5Sの場合

❷ リールのガイドホルダーに糸を通し、スプールに糸を結んで下さい。

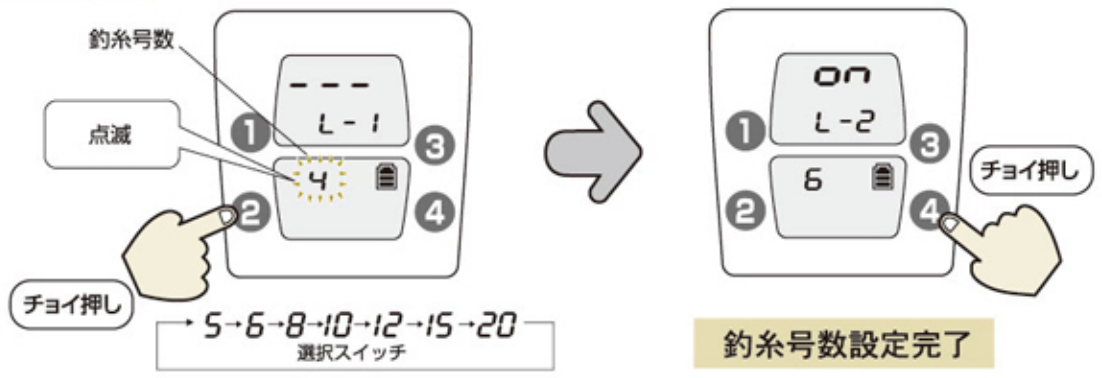
❸ 釣糸の選択・設定

自動巻取スイッチを押して釣糸号数を選択したあと瞬動巻取スイッチを押して設定します。

AC-5Sの場合



AT-5Sの場合



※糸入力終了後の糸の号数変更は、P11 の糸の号数変更を参照下さい

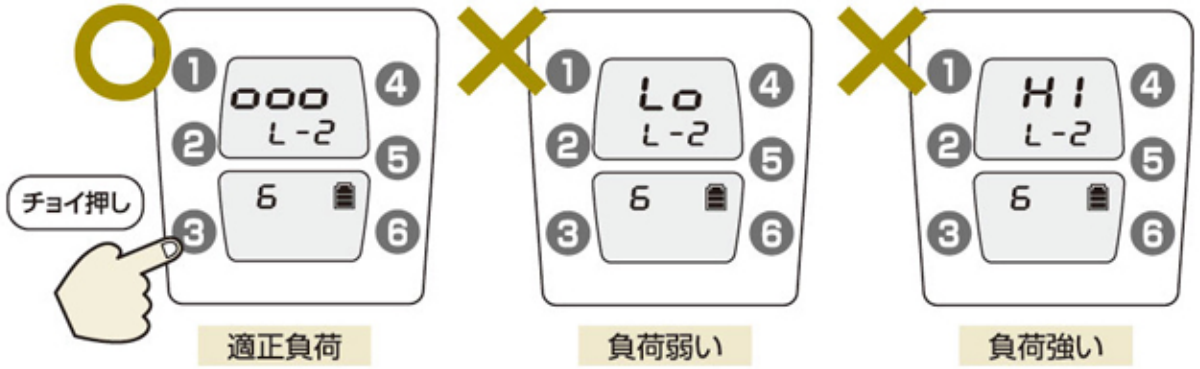
❹ コントロールレバーを前に倒して、クラッチを継ぎます。

釣糸巻き操作

⑤ 糸巻き操作（巻取りスピードは一定です）

自動巻取スイッチを押して、ミヤテンションアジャスターなどで釣糸に適正な負荷をかけながら糸を巻きます。

AC-5Sの場合



適正負荷

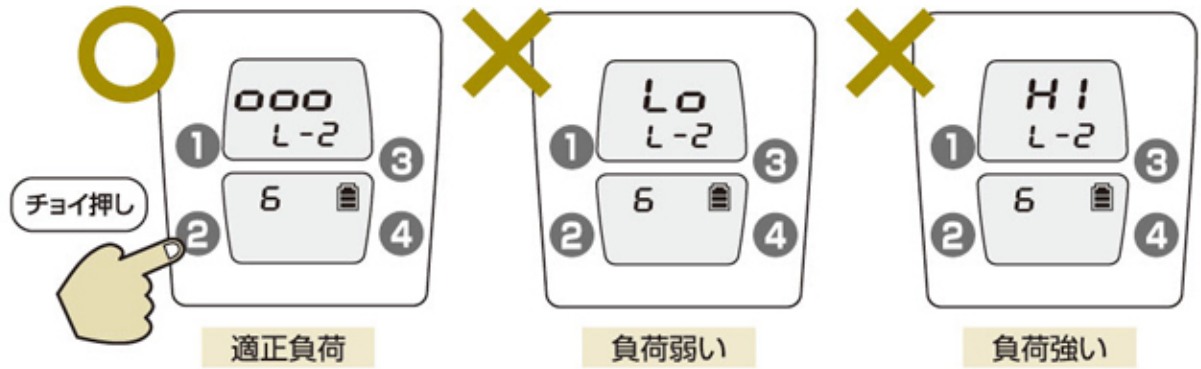
自動巻取スイッチを押して、
この状態を維持しながら
巻いて下さい。

負荷弱い

負荷強い

負荷が強すぎるため、停止することがあります。画面の点滅が停止するまで待ってから表示が「ooo」になる様に巻いて下さい。

AT-5Sの場合



適正負荷

自動巻取スイッチを押して、
この状態を維持しながら
巻いて下さい。

負荷弱い

負荷強い

負荷が強すぎるため、停止することがあります。画面の点滅が停止するまで待ってから表示が「ooo」になる様に巻いて下さい。

釣糸巻取り時は、必ず［ ooo ］小文字の表示範囲で巻いて頂きます様お願いします。表示が不安定な負荷で巻かれますと、メートル表示と実長との誤差が生じますので特に御注意下さい。

指詰め注意

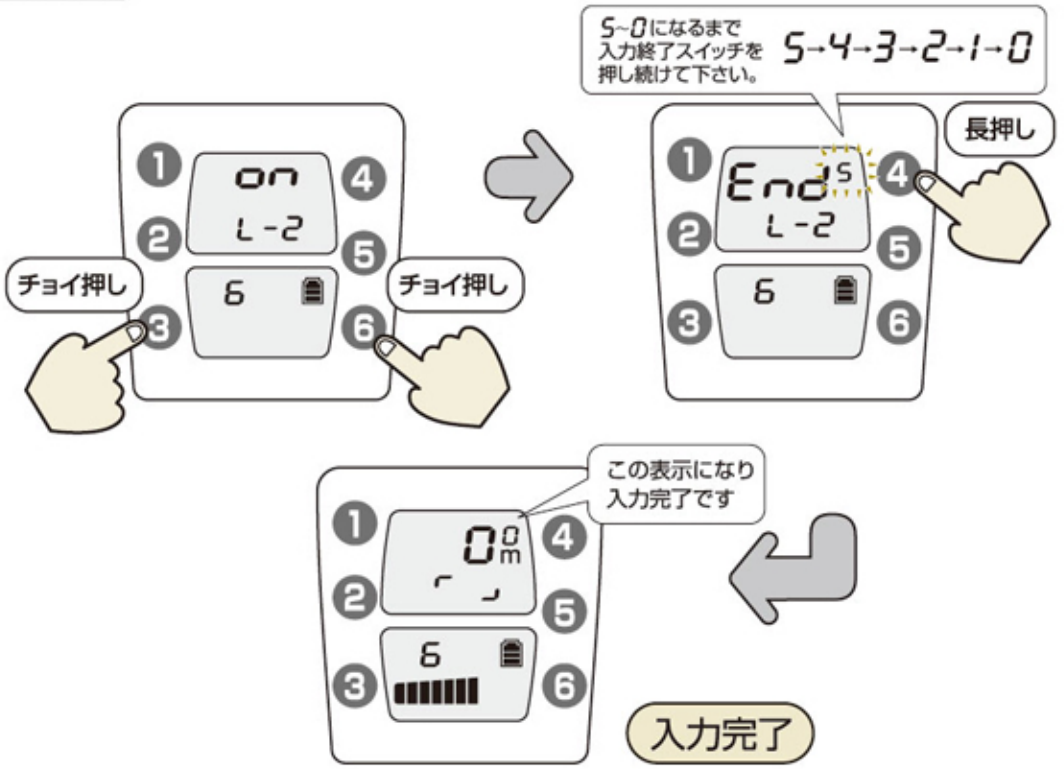
糸をリードするガイドホルダー周辺に指を挟まれて、けがをする恐れがあります。

釣糸巻き操作

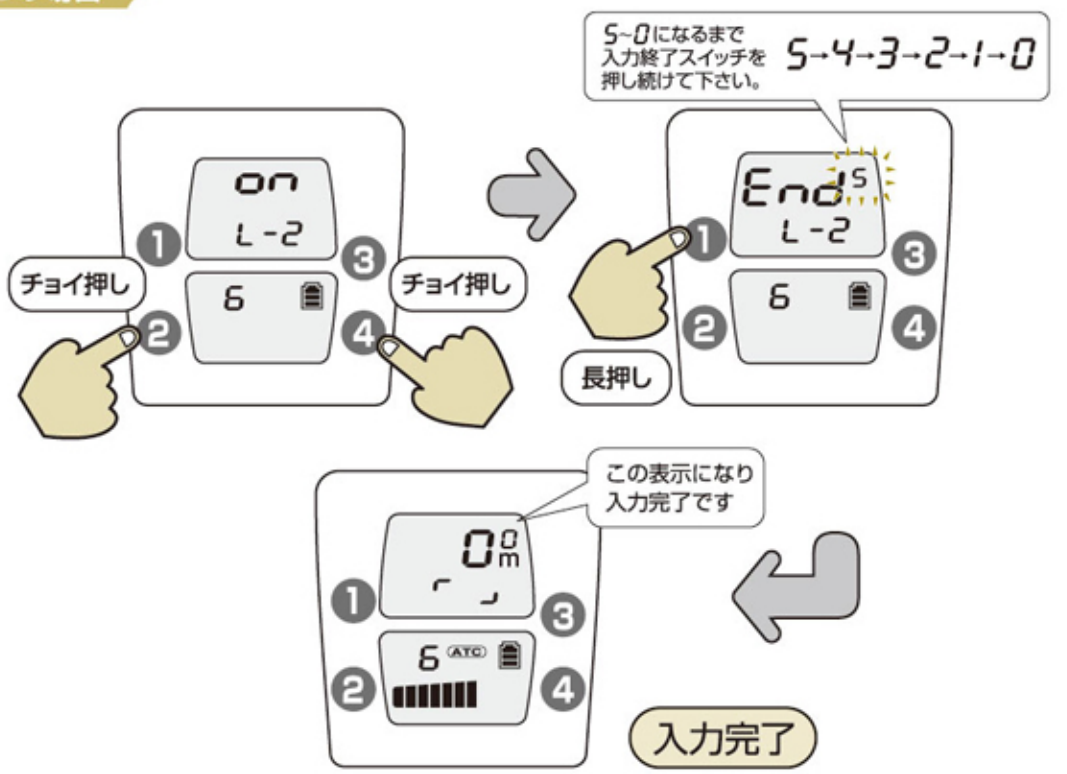
⑥ 釣糸の選択・設定

必要量の糸を巻いたら、自動巻取スイッチまたは瞬動巻取スイッチを押して巻き上げを停止させ、入力終了スイッチを5秒間押して糸入力を完了させます。

AC-5Sの場合



AT-5Sの場合



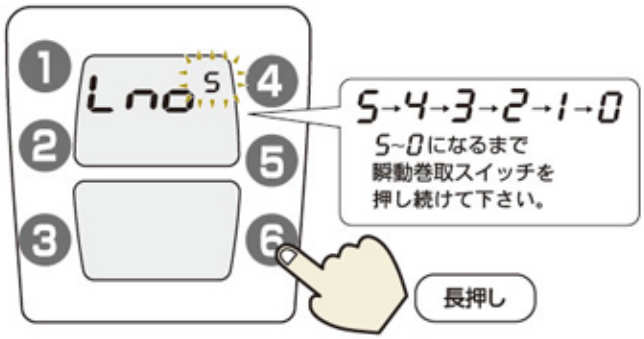
釣糸巻き操作

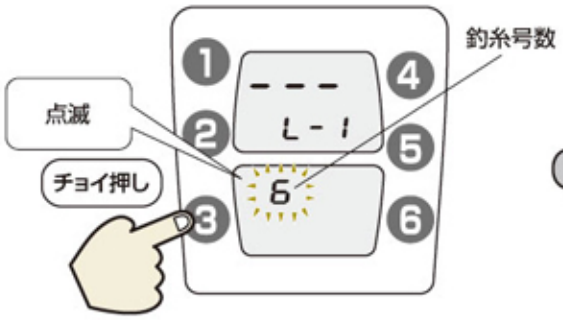
糸の号数変更

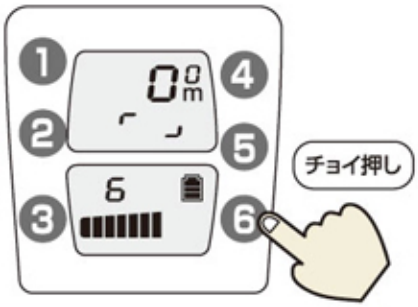
AC-5Sの場合

①糸巻き操作で糸の号数選択設定を間違えた時は瞬動巻取スイッチを押しながら電源コードをリールに接続し、5秒間スイッチを押したままにします。

②釣糸の選択・設定をします。自動巻取スイッチを押して釣糸を選択し、瞬動巻取スイッチを押して決定します。
（P10－⑥釣糸の選択・設定参照）





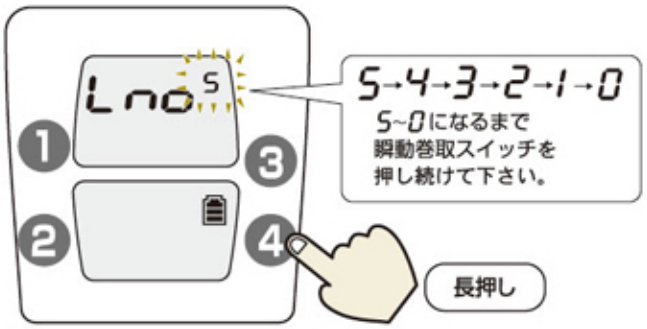


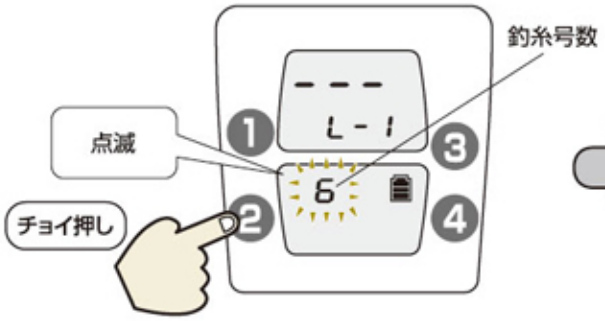
糸の号数を間違えて釣糸を巻き取った場合、メートル表示と実際の長さに誤差が生じますので特にご注意下さい。

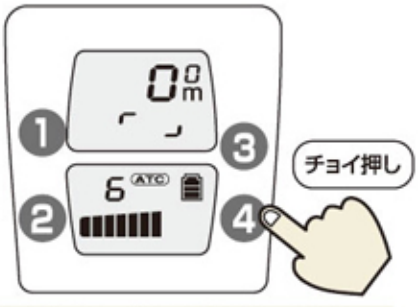
AT-5Sの場合

①糸巻き操作で糸の号数選択設定を間違えた時は瞬動巻取スイッチを押しながら電源コードをリールに接続し、5秒間スイッチを押したままにします。

②釣糸の選択・設定をします。自動巻取スイッチを押して釣糸を選択し、瞬動巻取スイッチを押して決定します。
（P10－⑥釣糸の選択・設定参照）







糸の号数を間違えて釣糸を巻き取った場合、メートル表示と実際の長さに誤差が生じますので特にご注意下さい。

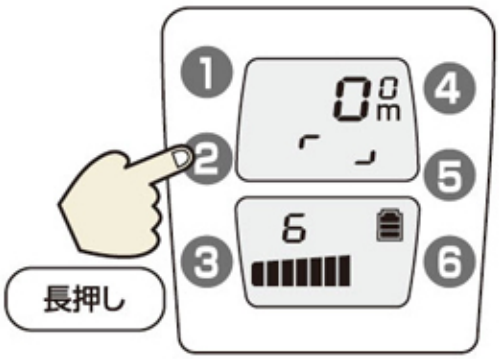
主な機能および操作

❶ 船べり停止　　3秒以上押して下さい

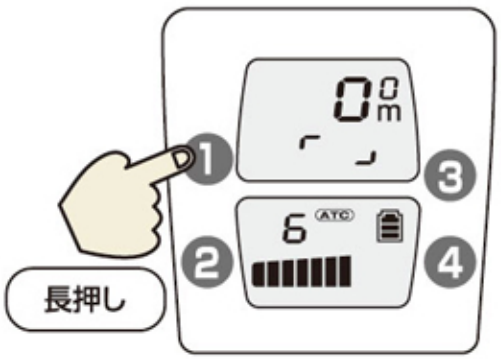
◎巻上時、船べりで自動停止させたい位置（0m 船べり停止）の設定

降ろした仕掛けを巻きあげて、魚を取り込んだり、餌を取り替えるときに、仕掛けの取り込みやすい位置で船べり停止スイッチを3秒押し、液晶表示部の「メートル・回転数表示」を0m にして仕掛けを降ろせば、次の巻き上げ時からは瞬動巻取、自動巻取いずれの場合でも、自動的に船べり停止（取り込みやすい）位置で停止します。

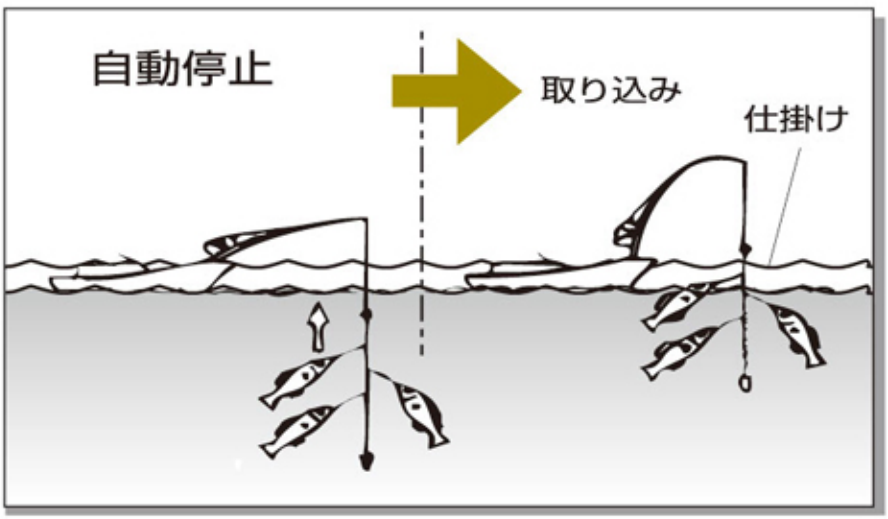
AC-5Sの場合



AT-5Sの場合



船べり停止スイッチを8秒以上押すと補正モード（P25）になってしまいますので、表示が0m になった段階で船べり停止スイッチから指を離して下さい。



船べり停止位置は糸の伸縮や負荷などによって多少異なることがあります。
軽量の仕掛けを使用される時は、初回の投入時は船べり停止位置に余裕をもって、巻き込みのないようにご注意下さい。

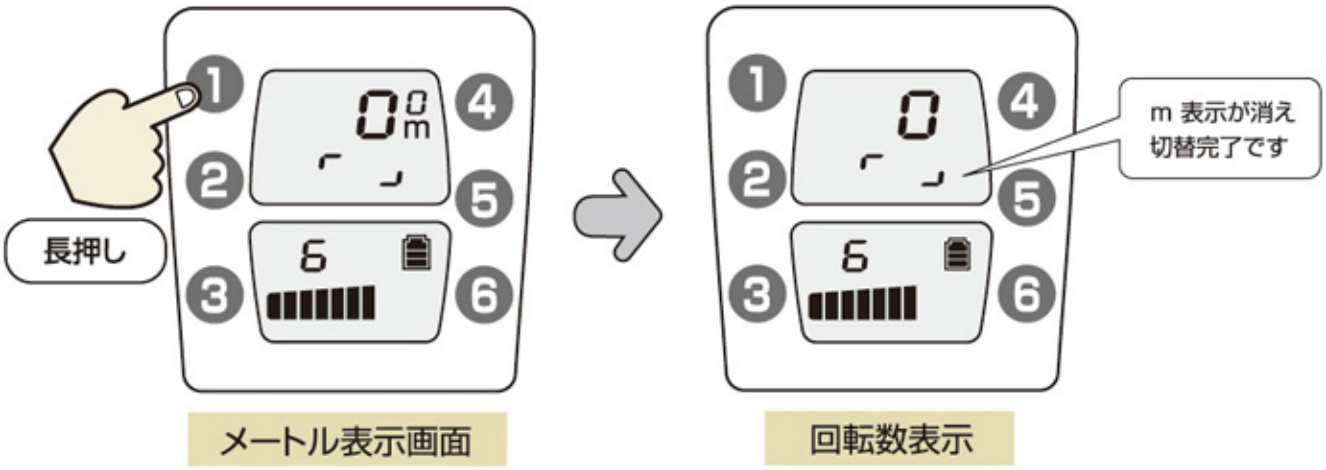
主な機能および操作

② 回転数表示への切り替え

ミヤニューディープセンサー5号、6号、8号、10号、12号、15号、20号以外の糸を巻く際は、メートル表示に誤差が生じます。制御を正確に行うために回転数表示でご使用下さい。

深さ記憶スイッチを押しながら電源を接続すると、液晶表示部の「メートル・回転数表示」から「m」が消えて、メートル表示から回転数表示になります。

AC-5Sの場合

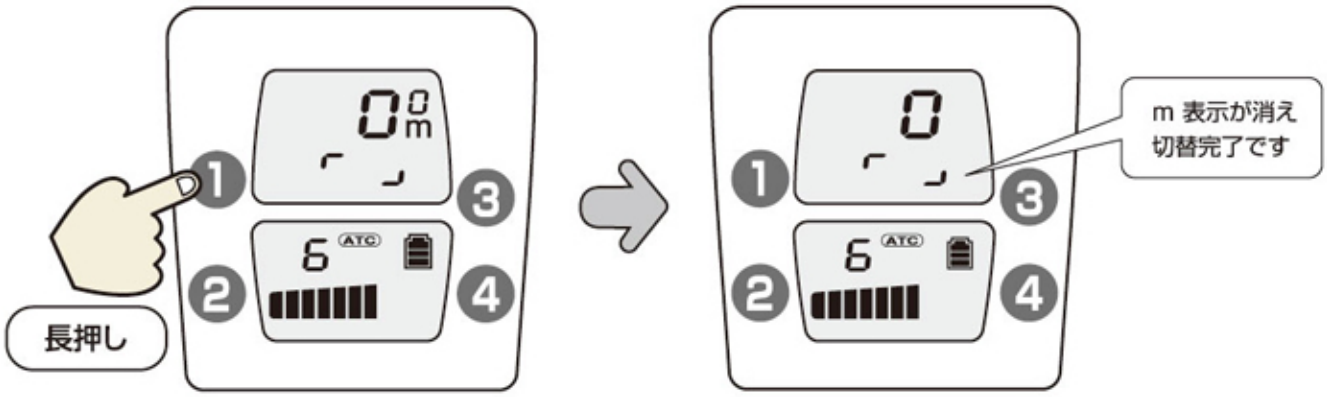


メートル表示画面

回転数表示

一度電源を切り深さ記憶スイッチを押しながら、電源コードをリールに接続します。

AT-5Sの場合



メートル表示画面

回転数表示

一度電源を切り船べり停止スイッチを押しながら、電源コードをリールに接続します。

主な機能および操作

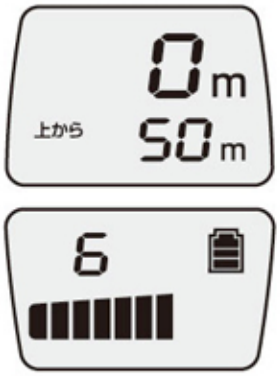
❸ 深さ記憶 AC-5S のみ

●自動棚停止 コントロールレバーがフリーの位置でないと動作しません

記憶させたい棚で深さ記憶スイッチを3秒押せば、その深さを記憶し、液晶に＜図１＞のように表示します。また、スプールが糸を送り出しているときは、深さ記憶スイッチを押した時点の深さまで自動で巻き上げます。変更する場合は、変更したい棚で再度スイッチを3秒押して下さい。記憶を解除する場合は、船べり停止位置＜図2＞か、記憶させている同じ深さ（カウント）で深さ記憶スイッチを3秒押すと液晶の棚表示が消え記憶を解除します＜図3＞

＜図１＞深さ記憶

＜図2＞船べり停止位置



＜図3＞記憶解除状態

AC−5Sが深さ記憶で停止するときは、魚がかかった場合に対応するため常にドラグが効いている状態で停止します。

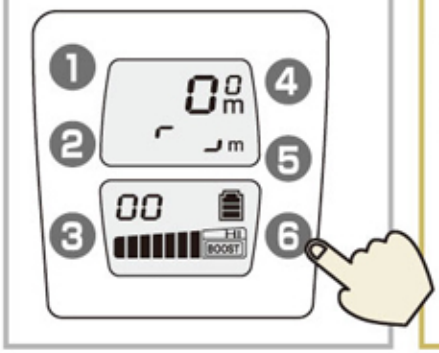
ドラグが有効のため、ユーザー設定ドラグ力P18-⑩での設定が極端に弱い場合や、糸を繰り出す力が大きいときに、深さ記憶で停止できない場合があります。

○コントロールレバー、オートドラグともにフリーの位置の場合に有効です。仕掛けが落ちていてもフリーの位置でないときは停止しません。
○指定した棚を通り過ぎた場合、駆動モーターで巻き上げを行いますが、異常ではありません。
○深さ記憶スイッチを3秒間押さない場合はクラッチのON／OFFスイッチ（P17）として動作します。

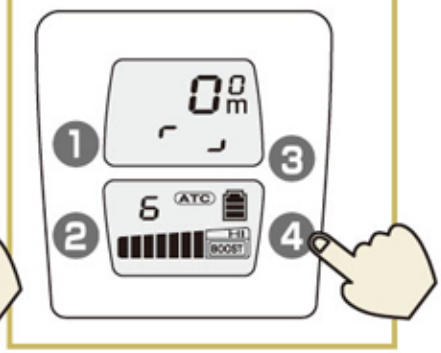
❹ 瞬動巻取り・自動OFF

●瞬動巻取スイッチを押している間はモーターが回転し、離すと停止します。
（設定速度に関わらず最高速度で回転します）
●自動巻取り中（P15）にスイッチを押すとモーターは停止します。

AC-5Sの場合



AT-5Sの場合

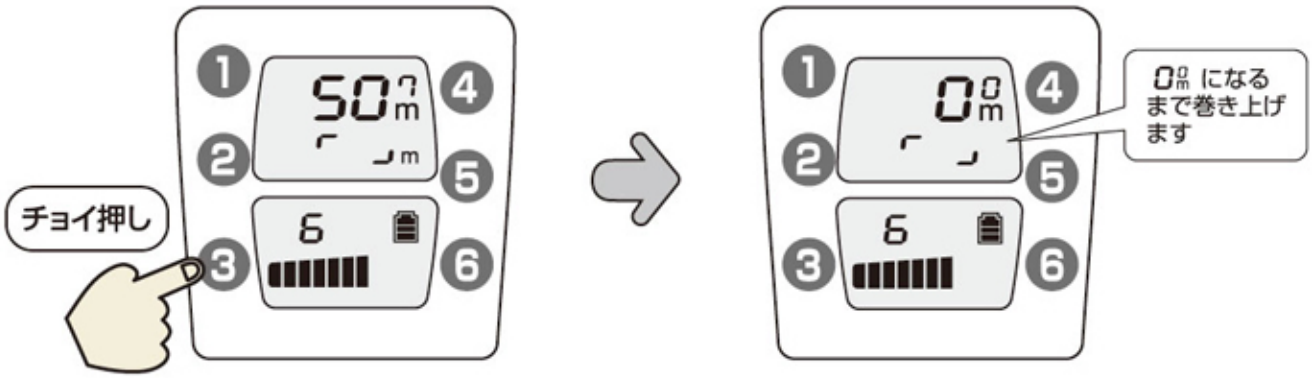


主な機能および操作

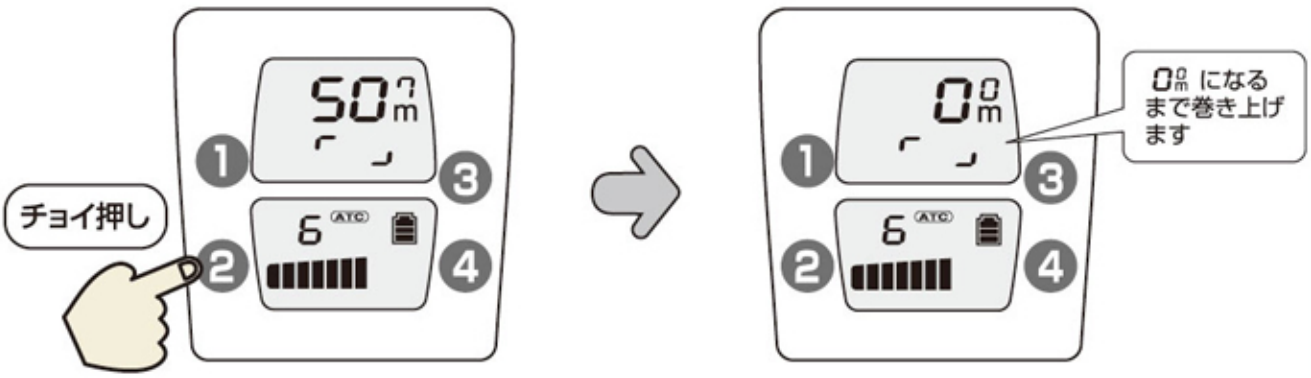
5 自動巻取りON／OFF

●自動巻取スイッチを押せば、船べり停止位置（0m）まで自動で巻き上げます。
ただし、液晶表示が（0m）まで巻き上げたときは、自動巻き取りはできませんので船べり停止位置（0m）以外の位置にして下さい。停止させるときは、瞬動巻取か自動巻取スイッチを押して下さい。

AC-5Sの場合



AT-5Sの場合

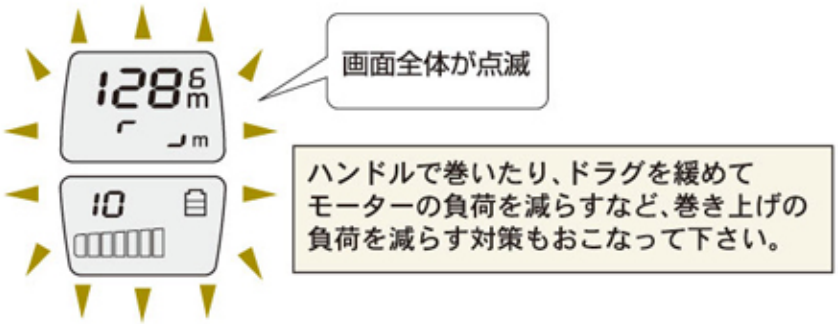


「0m」表示のときの自動巻き取り

● 0mのとき、瞬動巻取りを押すかハンドルで2m以上糸を巻くと、自動巻き取りが可能です。

「過負荷」停止

●大物との長時間のやり取りなど、リールに大きな負荷がかかるとモーターや電気回路の保護のため、液晶表示部全体が点滅し、巻き上げを含む一切の動作が停止することがあります。
液晶表示部が点滅から点灯に変わるまで待って、再び自動巻き上げを行って下さい。

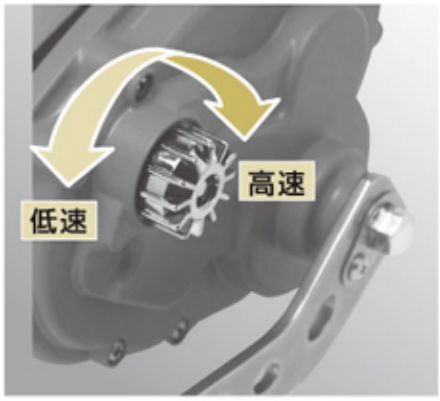


主な機能および操作

6 スピードコントローラー

●自動巻取で巻取り中にスピードコントローラーを回すことにより、巻取り速度を低速から高速まで自在に無段変速することができます。
●速度は低速から高速までを液晶表示部に11段階に表示され、（表示は11段階ですが実際の動作は無段変速です）巻取り速度を自由に変速できます。

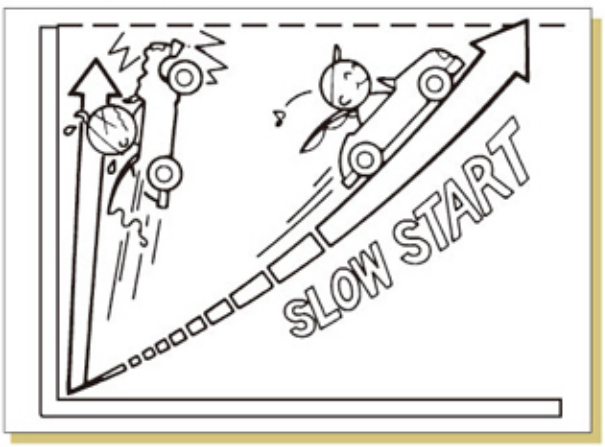
船べり停止位置直前では、下記のスロートップ制御が働くため、設定速度に関係なく低速で巻き取ります



7 スロースタート、スロートップ制御

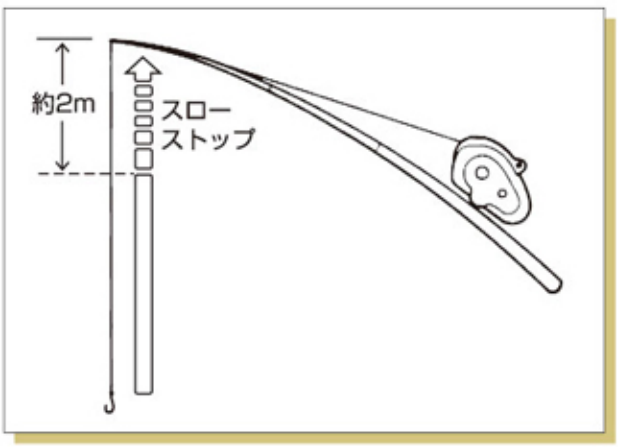
●スロースタート

自動巻取りスイッチを押しますと、スピードコントローラーにより設定されている速度まで最低速よりなめらかにスロースタートし、巻き取ります。



●スロートップ

自動巻取り中、船べり停止の2m程度手前から巻き取り速度を徐々に減速し、スロートップさせます。



スロートップ制御が働いているときは、スピードコントローラーによる速度の変更はできません。また、釣力コントロール（P17）は作動しません。

長時間連続回転やON・OFFを繰返しますと、モーター部が熱くなりますので、ヤケド等にご注意下さい。又、リールのためにも温度が下がる迄少しお待ち下さい。

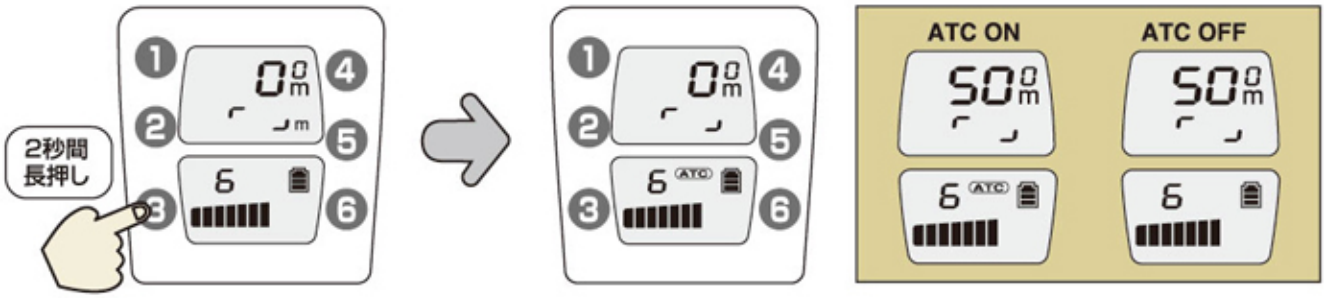
糸が勢いよく出ている時、スプールの上に指を置いたり、糸をつかんだりしますと、糸で指を切ったりヤケドする恐れがあります。

主な機能および操作

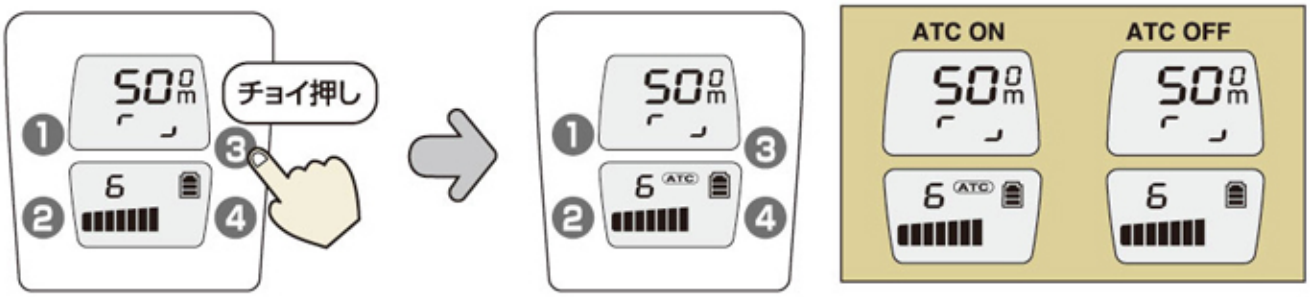
8 釣力コントロール（ATC）切替

●釣力コントロールは魚がかかった場合など、ラインにかかるテンションの強弱をマイコンが常時監視し、自動巻き上げ中にその場面に応じた巻き上げ力とスピードに調整します。

AC-5Sの場合

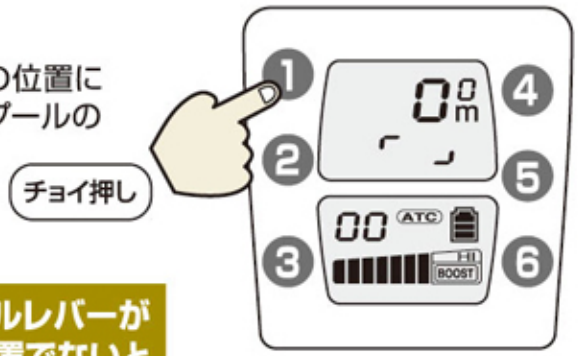


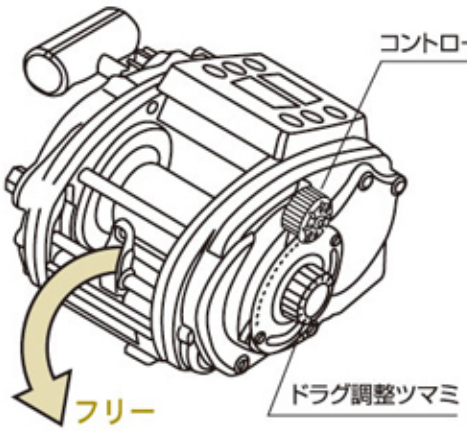
AT-5Sの場合



9 クラッチON／OFF AC-5s のみ

●コントロールレバーがフリー（いちばん手前）の位置にある時、クラッチON／OFFスイッチを使ってスプールのフリーとロックを切り替えることができます。





コントロールレバーがフリーの位置でないと動作しません

一度押すとフリーに、もう一度押すとロックになります

3秒以上押すと深さ記憶操作になります（P14）

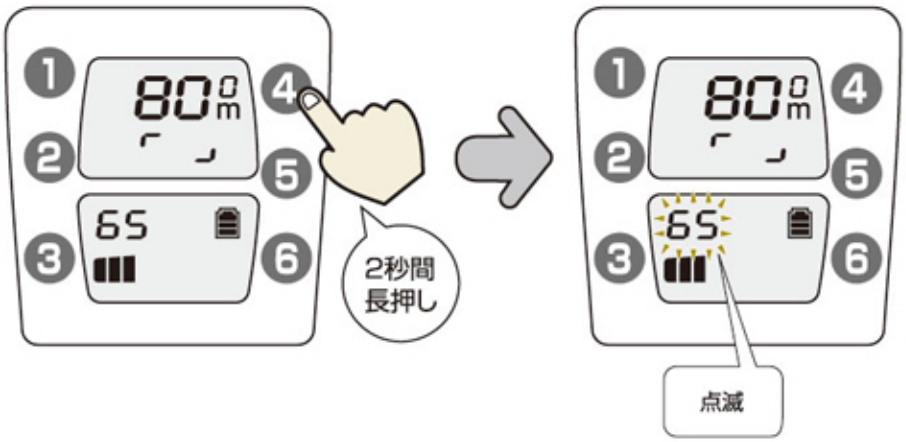
●ユーザー設定ドラグ力までドラグを締めます。
このときユーザー設定ドラグ力が極端に弱い場合や、魚がかかっている場合など、糸を繰り出す力が大きいときは、スプールが滑ります。

●ドラグ調整ツマミを締めすぎている場合など、コントロールレバーをいちばん手前にしてもフリーにならない場合は、クラッチON／OFFスイッチでもスプールはフリーになりません。

主な機能および操作

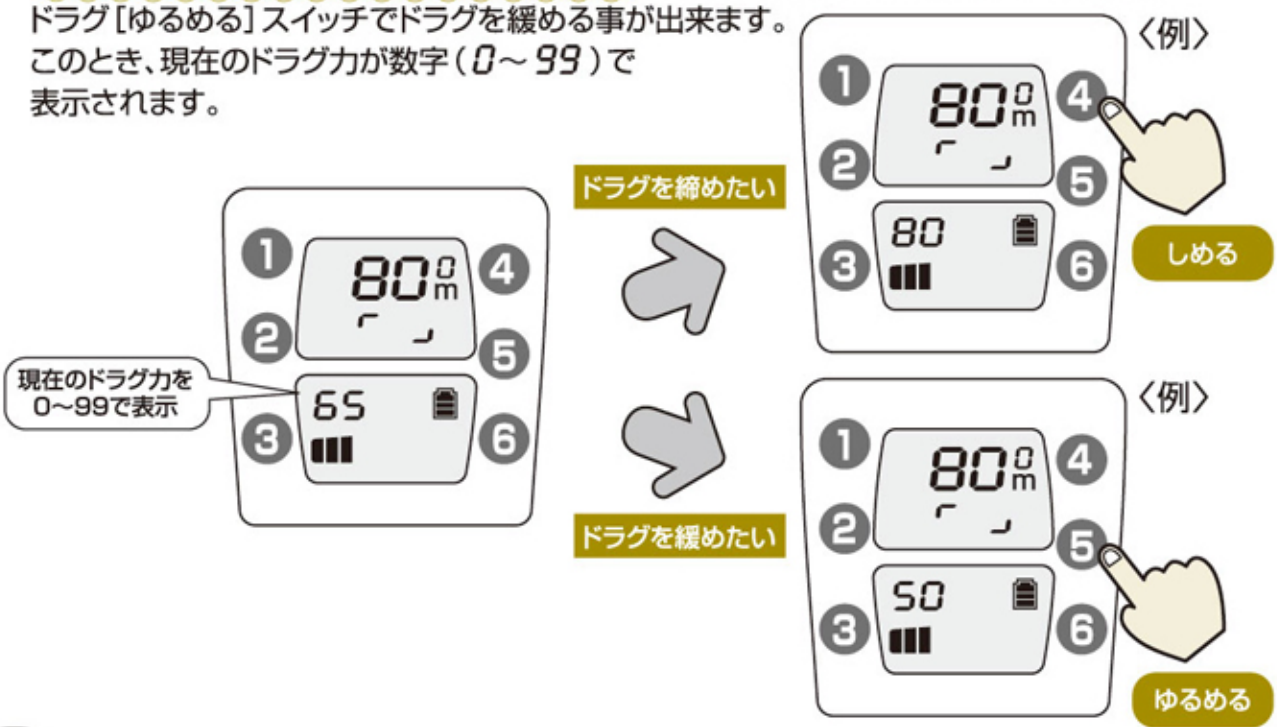
10 ユーザー設定ドラグ力 AC-5s のみ

●AC−5Sはドラグモーターでドラグを駆動する事ができます。
①コントロールレバーとドラグ調整ツマミを調整して最適なドラグ力を設定して下さい。
その際に、現在のドラグ力が数字（0～99）で表示されます。
②お客様の最適なドラグ力の状態で［入力終了］スイッチを2秒間押すと数字（0～99）が点滅します。
③ユーザー設定ドラグ力の設定が終わりましたので、コントロールレバーをフリーにして下さい。



11 モーターでドラグを調整 AC-5s のみ

●AC−5Sはドラグモーターでドラグを駆動する事ができます。
コントロールレバーがフリーの位置にあるとき、ドラグ［しめる］スイッチでドラグを締め、ドラグ［ゆるめる］スイッチでドラグを緩める事が出来ます。
このとき、現在のドラグ力が数字（0～99）で表示されます。



メモ
コントロールレバーを動作させたり、電源をつないだ時にドラグモーターが動くことがありますが、これはドラグモーターを正常な位置に戻すための動作で、異常ではありません

主な機能および操作

12 オートシャクリ AC-5s のみ

リールに内蔵されているシャクリを使用するとき

●AC−5Sには「SA（シャクリ―オート）モード」がリールに内蔵されています。いずれかのモードを使用するには、船べり停止位置で自動巻取（シャクリ）スイッチを2秒以上押して、液晶表示部に「SA」を点滅表示させます。さらに自動巻取（シャクリ）スイッチを押すと「SA」「oF」が交互に表示されますので、使用したいモードのときに入力終了スイッチを押してシャクリ巻き上げを確定します。

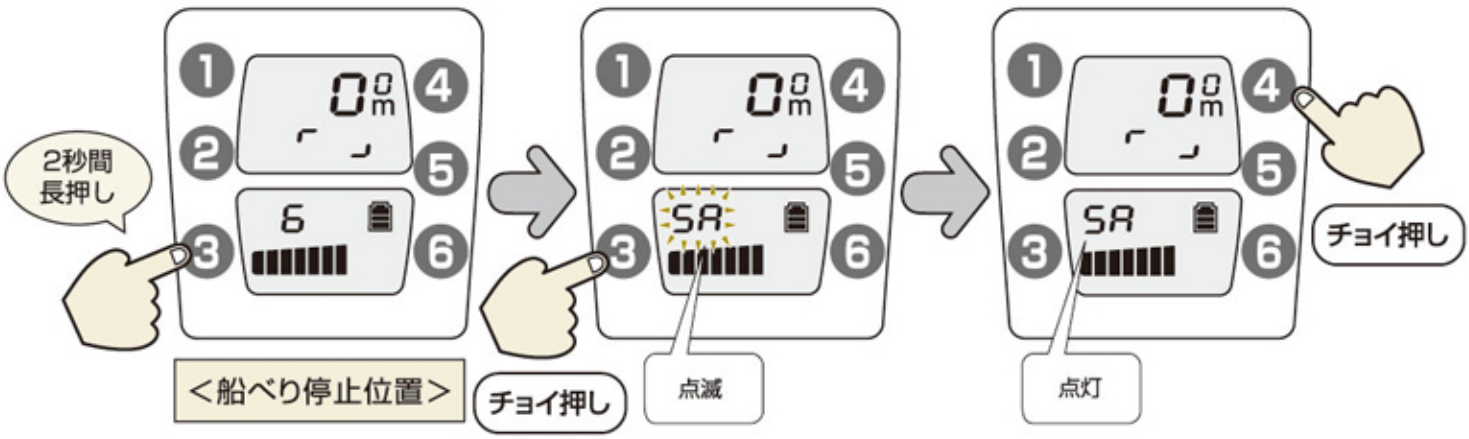
注意！
コントロールレバーがフリーの位置でしか使えません

SA＝シャクリオートモード
自動巻き取り操作後、1m巻き上げて10秒休止する動作を
自動巻き取りを開始した深さから30mの間繰り返す

oF＝シャクリモードをやめて通常の巻取り動作を行なう場合

シャクリは船べりスロートップの範囲になった場合は動作しません。その際は船べりまで通常の巻取りで巻き上げます。

シャクリ動作中、自動巻取スイッチを押すと、シャクリ動作をやめて通常の巻取り動作になります。



①自動巻取（シャクリ）スイッチを長押しして下さい。

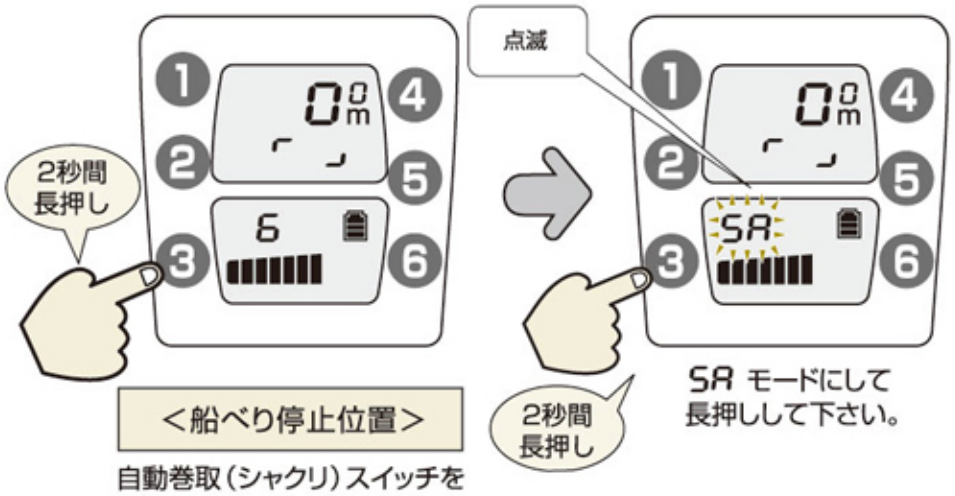
②自動巻取（シャクリ）スイッチでモードを選択して下さい。

SA → oF
自動巻取スイッチ

主な機能および操作

シャクリを自由に設定するとき

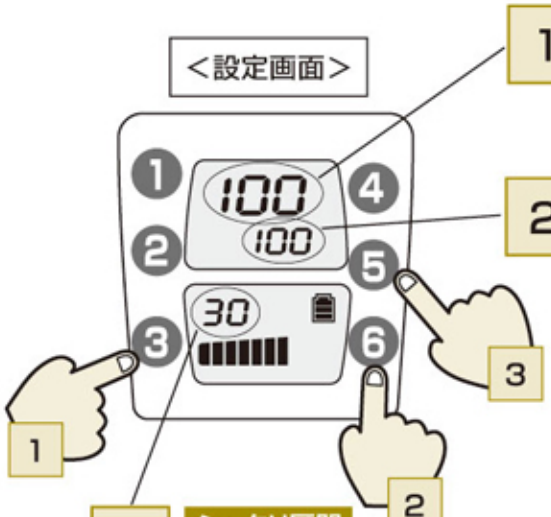
●シャクリ巻き上げの際、シャクリ幅（標準1m）、休止時間（標準10秒）、シャクリ範囲（標準30m）の3つの項目を自由に設定できます。船べり停止位置で自動巻き上げ（シャクリ）スイッチを2秒以上押して、液晶表示部に「SA」を点滅表示させます。さらに自動巻き上げ（シャクリ）スイッチを押すと「SA」「oF」が交互に表示されますので、設定したいモードのときに、自動巻き上げ（シャクリ）スイッチを2秒以上押すと設定画面が表示されます。



＜船べり停止位置＞

自動巻取（シャクリ）スイッチを長押しして下さい。

SA モードにして長押しして下さい。



1 シャクリ長さ

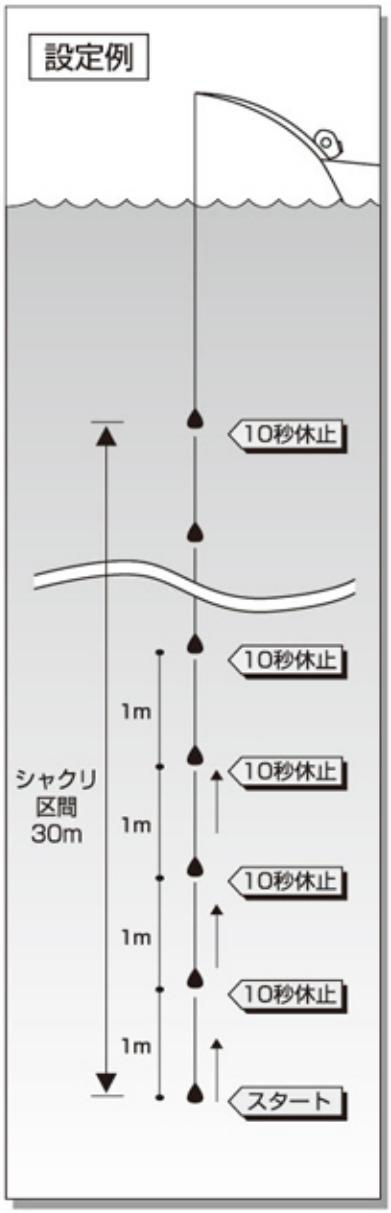
自動巻取スイッチを押すごとに1mずつ増えて最大5mまで設定できます。

2 休止時間

瞬動巻取スイッチを押すごとに10ずつ増えて最大300まで設定できます。
単位は0.1秒です。
（10で1秒・100で10秒・300で30秒）

3 シャクリ区間

ドラグをゆるめるスイッチを押すごとに1mずつ増えていき30mまで設定できます。

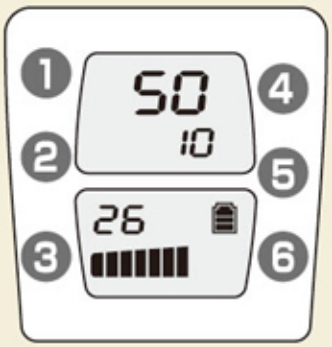


次項へ

主な機能および操作

設定表示の例

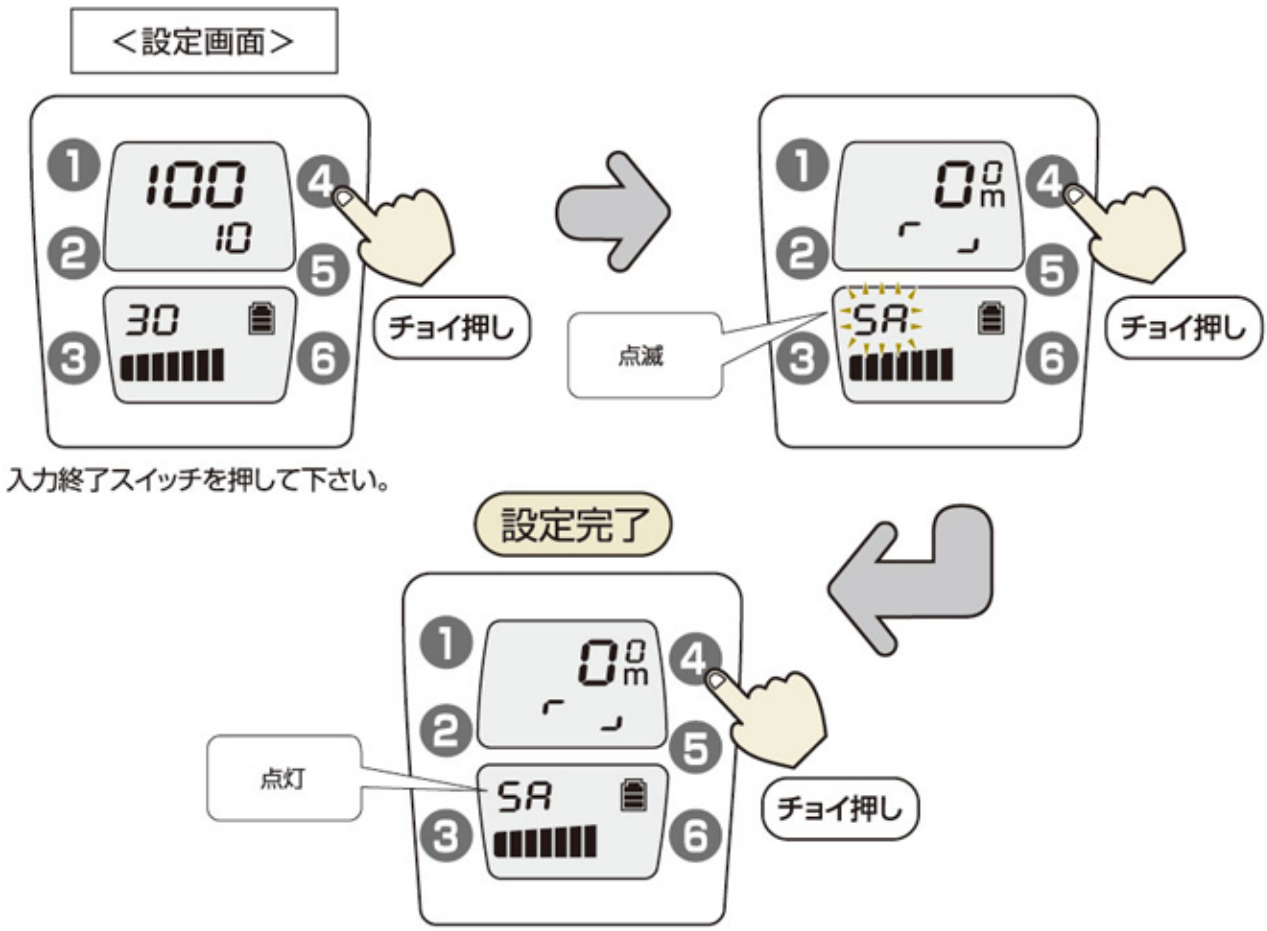
5m巻き上げて20秒間休止の動作を
自動巻取を押してから、10mの区間繰り返す。



50cm巻き上げて1秒間休止の動作を、
自動巻取を押してから26mの区間繰り返す。

●設定が完了しましたら、入力終了スイッチを押すと、シャクリモード選択画面にもどりますので、
再度入力終了スイッチを押して、モードの点滅が点灯に変われば設定完了です。
次回の自動巻き上げ時からシャクリモードが有効になります。

設定したシャクリのパターンは電源を切っても記憶しています。



主な機能および操作

13 段引きシャクリ AT-5sのみ

リールに内蔵されているシャクリを使用するとき

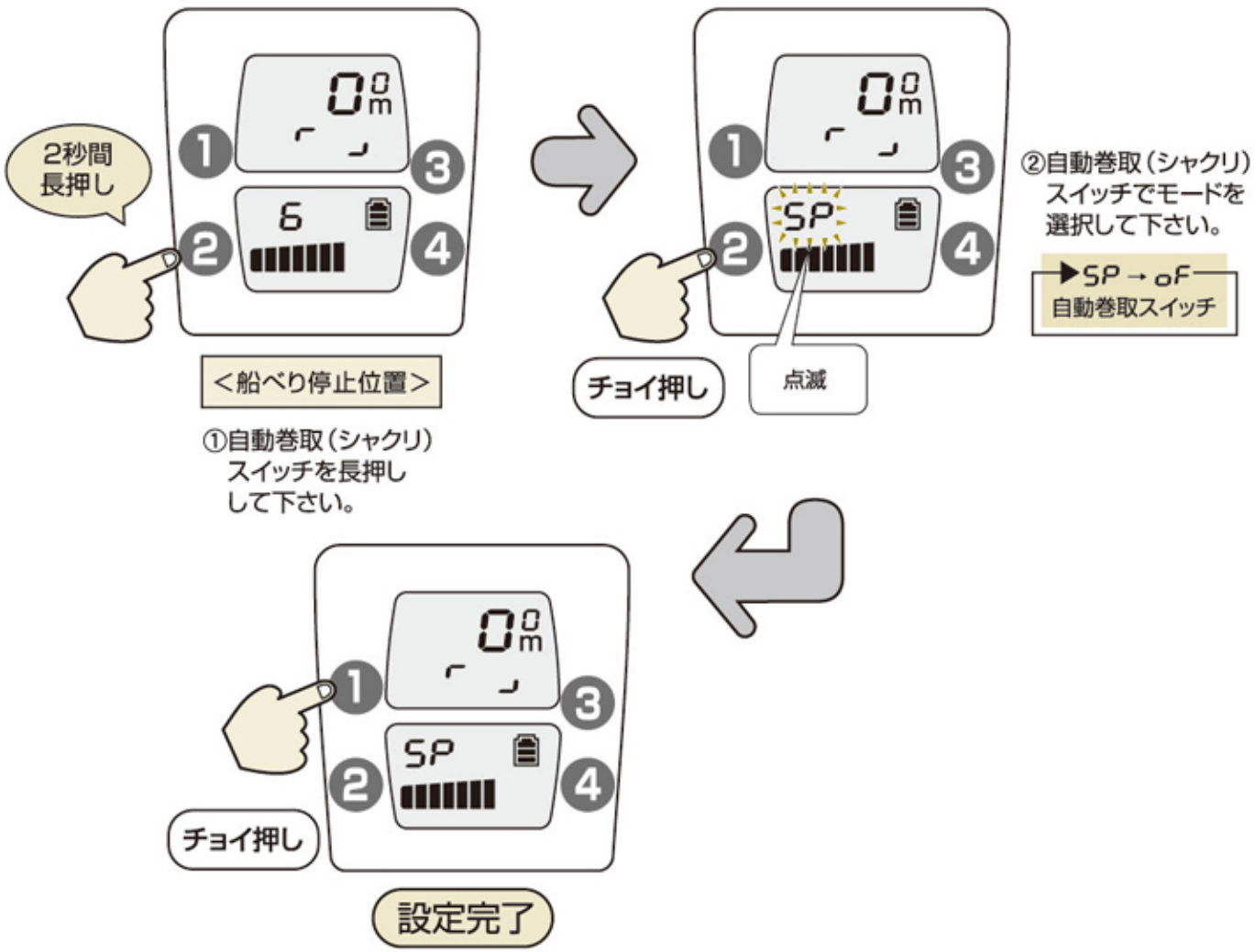
●AT−5Sには「SP（シャクリパターン）モード」がリールに内蔵されています。このモードを使用するには、船べり停止位置で自動巻取（シャクリ）スイッチを2秒以上押して、液晶表示部に「SP」を点滅表示させます。
使用したいモードのときに入力終了スイッチを押してシャクリ巻き上げを確定します。

SP＝シャクリパターンモード	自動巻き取り操作後、1m巻き上げて10秒休止
oF ＝シャクリモードをやめて通常の巻取り動作を行なう場合	

●シャクリは船べりスローストップの範囲になった場合は動作しません。
その際は船べりまで通常の巻取りで巻き上げます

●シャクリ動作中、自動巻取スイッチを押すと、シャクリ動作をやめて通常の巻取り動作になります

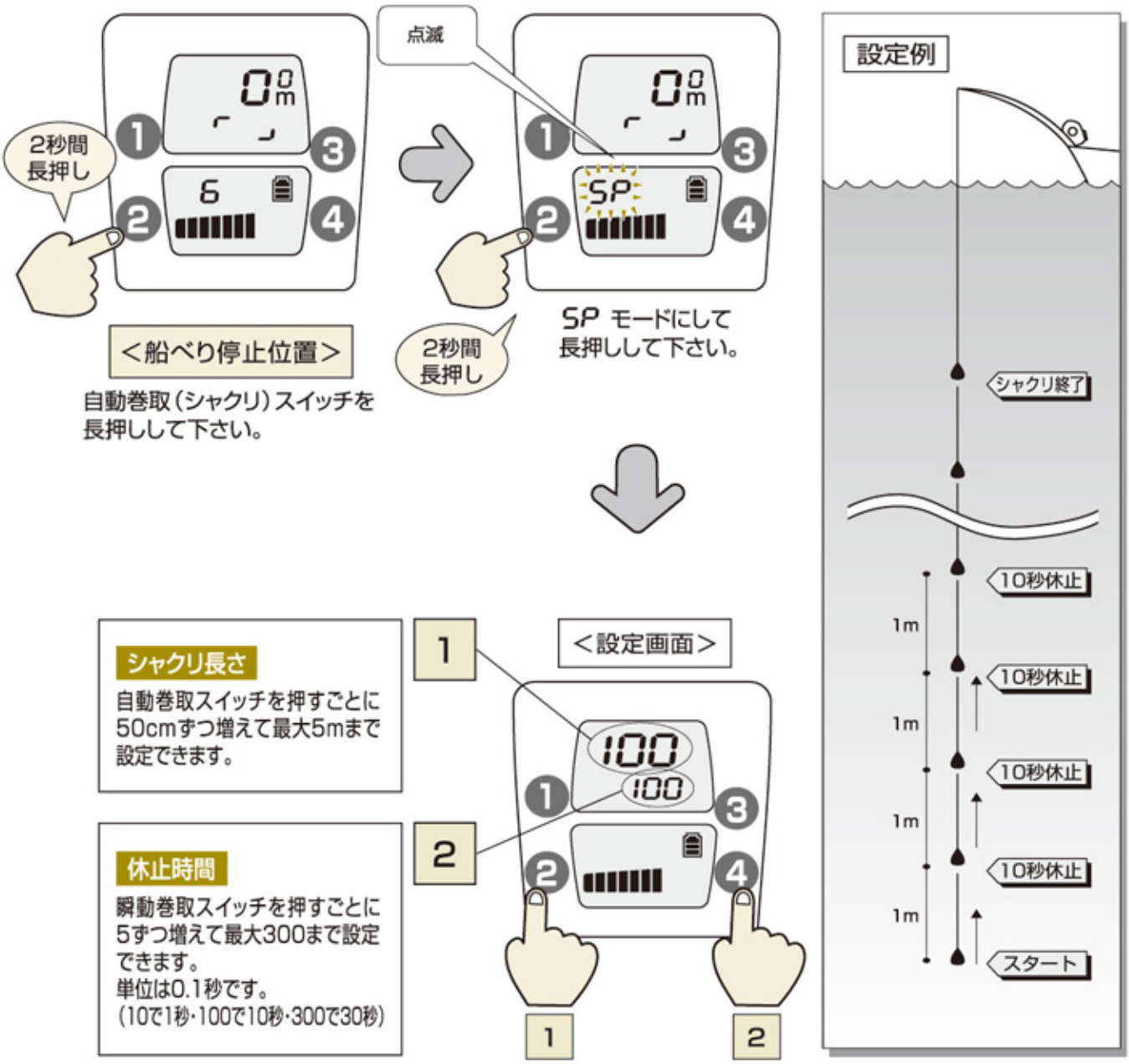
※シャクリ機能時は釣力コントロール（ATC）は使用できません。



主な機能および操作

シャクリを任意に設定するとき

●シャクリ巻き上げの際、シャクリ幅（標準1m）、休止時間（標準10秒）、の2つの項目を自由に設定できます。船べり停止位置で自動巻き上げ（シャクリ）スイッチを2秒以上押して、液晶表示部に「SP」を点滅表示させます。シャクリを自由に設定する際は、自動巻き上げ（シャクリ）スイッチを2秒以上押すと設定画面が表示されます。



主な機能および操作

設定表示の例

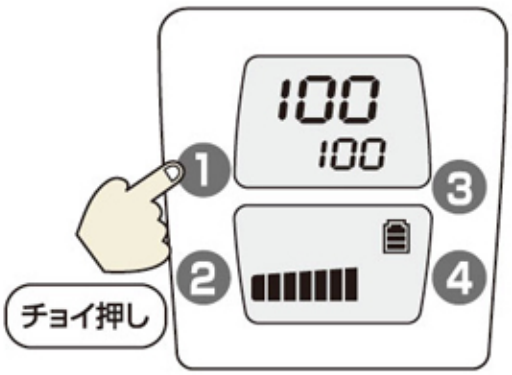
5m巻き上げて10秒間休止。

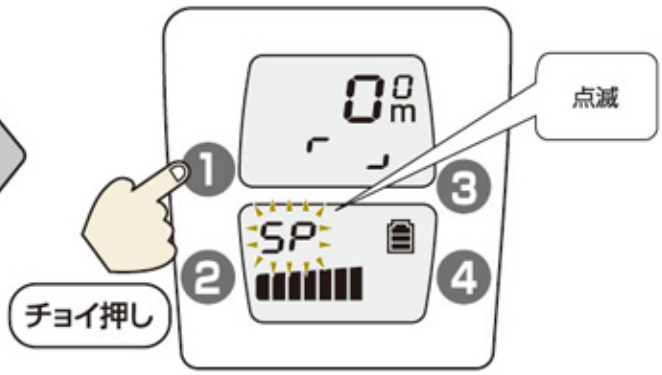
1m巻き上げて1秒間休止。

●設定が完了しましたら、入力終了スイッチを押すと、シャクリモード選択画面にもどりますので、再度入力終了スイッチを押して、モードの点滅が点灯に変われば設定完了です。
次回の自動巻き上げ時からシャクリモードが有効になります。

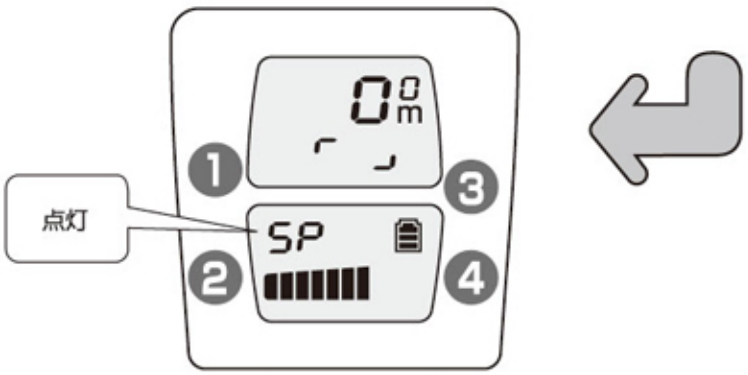
設定したシャクリのパターンは電源を切っても記憶しています。

＜設定画面＞





入力終了スイッチを押して下さい。



設定完了

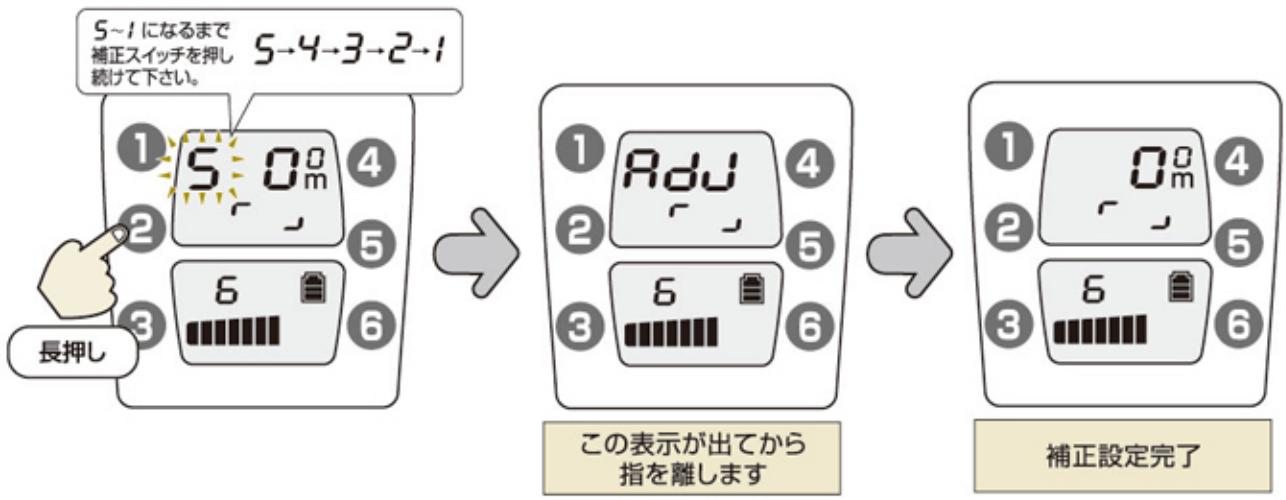
糸長さ補正制御

次の場合、補正スイッチを押して船べり停止位置を補正して下さい。

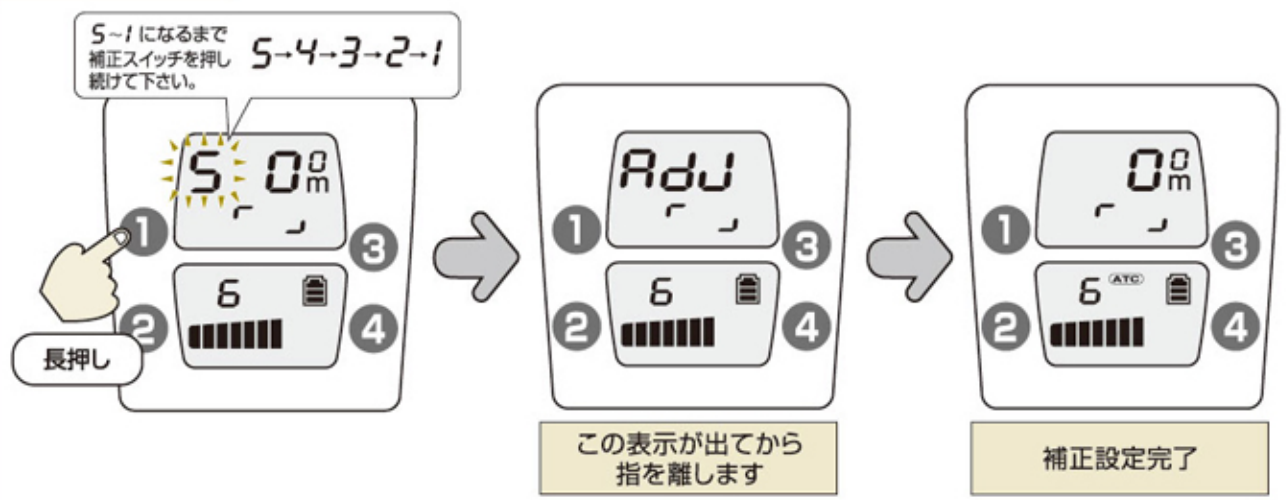
●糸切れ補正　　糸が切れたり、傷んだ部分を切り取った時
●糸継ぎ足し補正　　糸を継ぎ足したとき。※必ず同じ号数の糸を足して下さい
●巻き締まり補正　　巻き上げを繰り返すうちに船べり停止位置が巻き足らずになった時

瞬動巻取りスイッチまたはハンドルで船べり停止させたい位置まで巻き上げ、補正が完了するまで補正スイッチを押しつづけます。最初に表示が 0m になったあと5秒のカウントダウンになります。

AC-5Sの場合



AT-5Sの場合



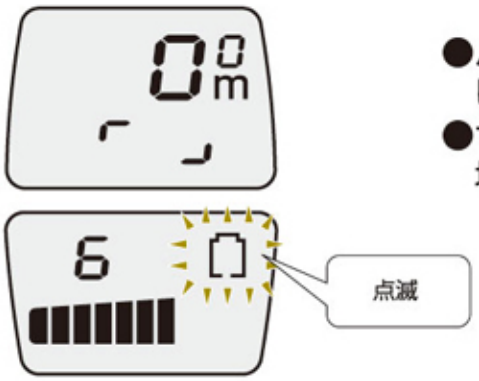
注　意　**補正スイッチを5秒以上押してはいけない時**

①船べり停止位置が巻き締まりにより、最初の設定位置よりも下の位置で止まり巻き足らずの分を巻き取った後
②仕掛けの投入後に電源コードが抜けてしまい再度コードを差し込み船べり停止位置まで巻上げた場合
③電源が入った状態で、糸の端をスプールに巻き込んだ場合（空巻きをした場合）

警告制御

❶ バッテリー電圧低下警告

●バッテリーの電圧が10.5V以下に低下すると、液晶表示部の電池マークが点滅します。そのまま使用すると正しい動作が出来なくなる場合があります。警告表示が出た時はバッテリーの充電か交換をお願いします。



●バッテリーは自然放電します。釣行前には必ず充電してください。
●サビや断線による電源コードのトラブルで作動しない場合があります。釣行前に確認して下さい。

❷ 過負荷停止制御

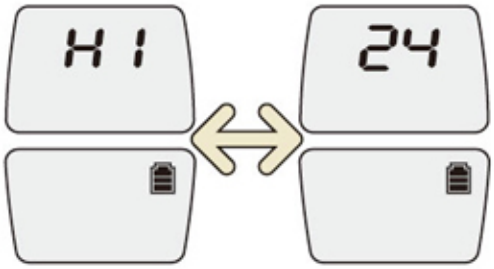
●大物との長時間のやり取りなど、リールに大きな負荷がかかるとモーターや電気回路の保護のため、液晶表示部全体が点滅し、巻き上げを含む一切の動作が停止することがあります。液晶表示部が点滅から点灯に変わるまで待って、再び自動巻き上げを行って下さい。

ハンドルで巻いたり、ドラグを緩めてモーターの負荷を減らすなど、巻き上げの負荷を減らす対策も行なって下さい。

❸ 電源の＋－逆接続

●電源のクリップを電源（バッテリー等）に逆接続した場合は、液晶が点灯せず、モーター、電源回路、制御回路への電気供給を遮断します。

❹ 過電圧入力警告表示

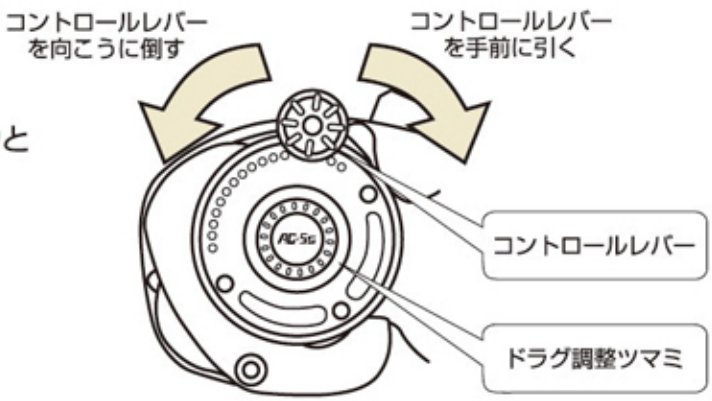


●1秒ごとに左記の点滅を繰り返す場合は、24Vの電源に接続しているなど、正常に使用できる電圧範囲（10.5V～13.5V）を超えています。一旦電源コードを抜いて、電源電圧を確認の上、もう一度接続しなおして下さい。

AC-5S・AT-5Sを使いこなそう!

ドラグの調整方法とサミング

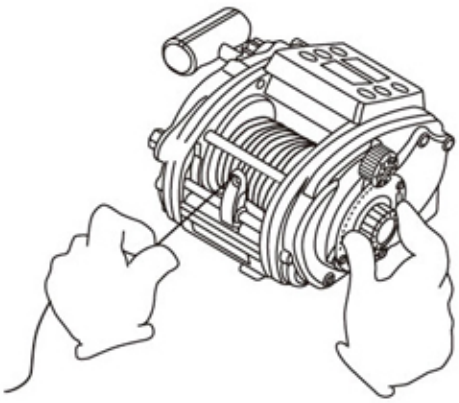
ドラグの調整方法



①コントロールレバーを中間程度に倒します。
（残りの部分は大物がかかった場合の余力として残しておきます）
②糸を引いてドラグの強弱を確かめます。

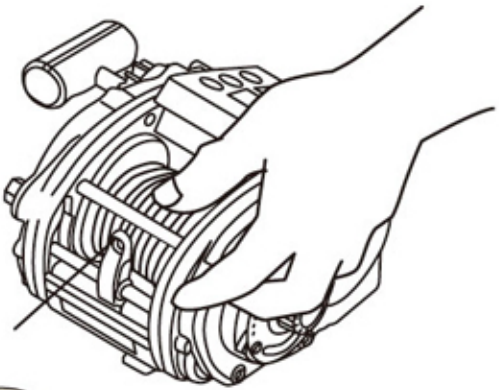
●ドラグが強いとき
コントロールレバーを手前に引いてドラグ調整ツマミを左に回す。

●ドラグが弱いとき
コントロールレバーを手前に引いてドラグ調整ツマミを右に回す適度な強さになるまでこの操作を繰り返して下さい。
ただし、あまりドラグ調整ツマミを右に回し過ぎるとコントロールレバーを手前に引いてもフリーにならない場合がありますのでフリーの状態も確認しながら調整して下さい。



サミング

●AC-5S・AT-5Sはスプールフリーを実現しており、スプール回転が大変軽くなっています。仕掛けの落下時は、バックラッシュなどのないようにサミング（スプールを指で押さえて回転をコントロールする）をして下さい。



注 意

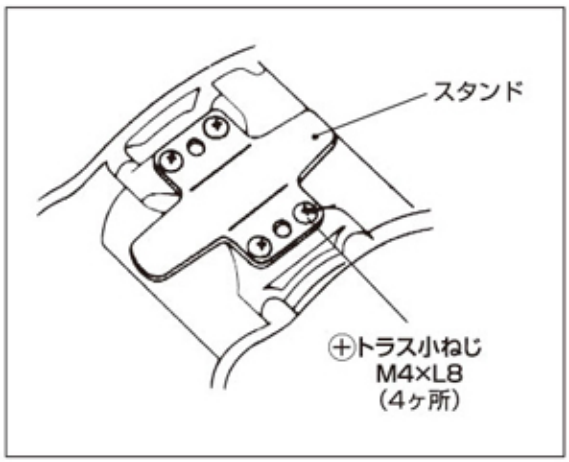
サミングの際は、レベラインなどに指を挟まないように気を付けて下さい。

メモ

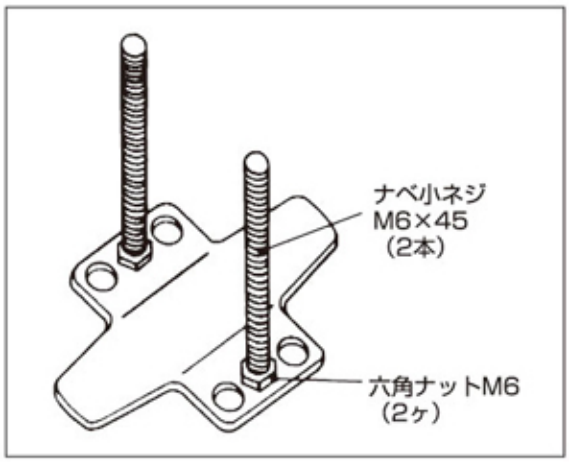
AC-5S・AT-5Sのドラグは非常になめらかなため、ドラグ調整ツマミを少し締めつけることによってスプールブレーキとして使用することができます。

パーツの取付方法

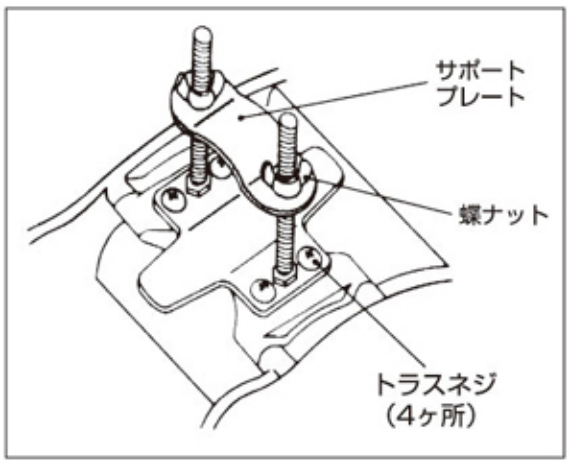
サポートプレートの取付方法



① トラスネジ（4ケ所）を緩め、スタンドを外します。



② ナベ小ネジ2本と6角ナット2ケで固定します。



③ ②を本体にトラスネジ（4ケ所）でとめます。竿を取り付けてからサポートプレートを通し、蝶ナットでとめます。

※トラスネジ（4ケ所）は緩み止め加工を施してありますが、
取り外しは5回位迄として下さい。

故障かな?と思ったら

動作に問題が生じた時は、下記の内容をまずご確認下さい

●電源が入らない

○電源は正しく接続されていますか?クリップやコネクターが外れてはいませんか?
○電源線やコネクターが腐食していませんか?
○本機はDC12V専用です。24V電源などに接続されていないかご確認下さい。
○電源を抜いた後、設定をバックアップをしています。このため電源を抜いてから数秒後は液晶が表示されないことがありますので、10秒ほど待ってから再度接続して下さい。

●正しく動作しない

○10.5V以下や13.5V以上など、電源電圧が正常でない場合があります。電源電圧をご確認下さい。
○釣糸の巻きすぎにより、スプールに巻かれた釣糸と本体が干渉することがあります。必ず指定糸巻き量以下でご使用下さい。

●メーター表示が正しくない

○釣糸にかかる負荷によって釣糸の伸びが異なりますので、負荷の小さいときと、負荷の大きい場合では、メーター表示にある程度の誤差が生じますのでご了承下さい。
○釣糸にミヤニューディープセンサーを使用した場合に正しく表示されるようになっています。それ以外の糸を使用した場合は誤差が生じることがあります。

●フリーにならない

○ドラグ調整ツマミを締めすぎている場合、コントロールレバーを一番手前に引いてもフリーにならないときがあります。
○オートドラグが有効でドラグが締まっている場合はフリーにならないので、クラッチをOFFにして頂くか、ドラグゆるめるスイッチでドラグを緩めて下さい。

●コントロールレバーが最後まで回せない

○ドラグ調整ツマミを締めすぎている場合、コントロールレバーを最後まで回せない場合がありますので、ドラグ調整ツマミをゆるめに調整して下さい。

●クラッチのON／OFFやオートドラグが働かない

○オートドラグやクラッチのON／OFF、深さ記憶はコントロールレバーがフリーの位置で有効です。コントロールレバーがフリーになっているかお確かめ下さい。

●コントロールレバーを操作した際にわずかにモーターの駆動音がする

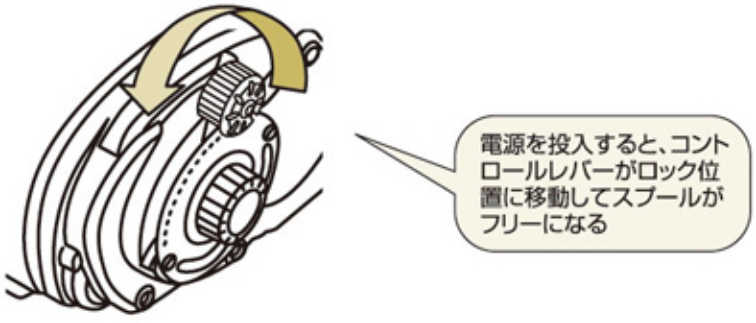
○オートドラグのモーターが正規の位置に戻ろうとしているためで、異常ではありません。

故障かな?と思ったら

動作に問題が生じた時は、下記の内容をまずご確認下さい

●コントロールレバーが勝手に動く

○電源が切れている状態で、極端にドラグを強く締めこむなどの予期せぬ操作を行った場合、電源投入と同時にリールが自動的にコントロールレバーをロック位置に移動させ、スプールをフリーにして指などを挟まないようにします。(安全制御)



この場合は、すみやかに電源を抜いて頂き、コントロールレバーをゆっくりとフリーの位置に戻してから(モーターを回しますので重くなります)再度電源を投入すると元の状態に戻ります。

●過負荷の復帰に時間がかかる

一度過負荷で停止すると、モーターなどがすでに発熱しているため、復帰までに時間がかかります。過負荷停止にならないようドラグや巻上速度の調整をして頂くことをおすすめします。

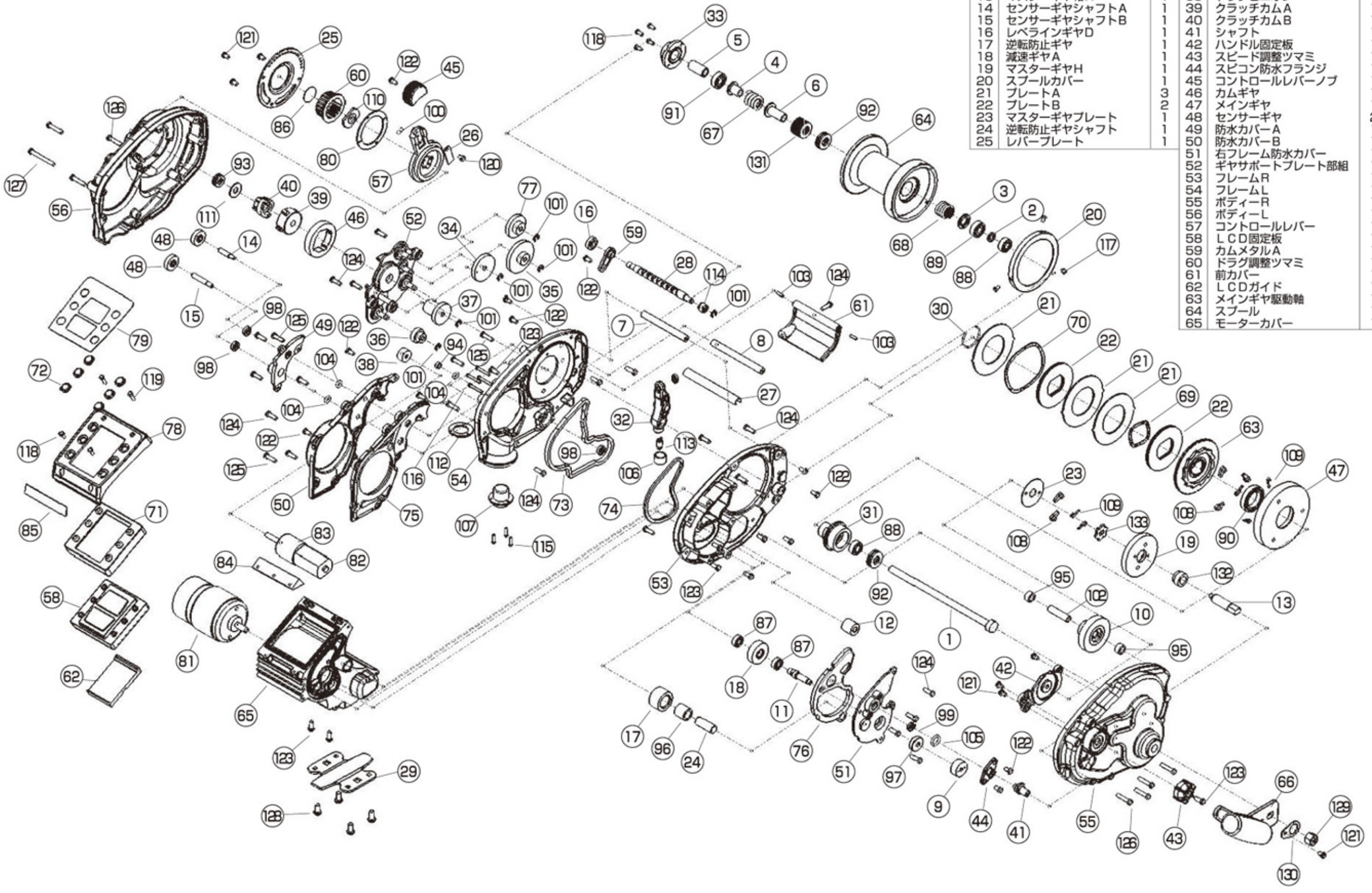
● 0m 表示から巻き上げ出来ない

電源を入れ忘れて、仕掛けを投入したあとに電源を入れた時など、0m 表示状態から極端に長い距離を巻き上げると、巻き上げができなくなる場合があります。この場合はクリアーの処理をして、データをリセットして下さい。

※クリアーした場合は、再度、糸入力設定をして下さい。

分　解　図

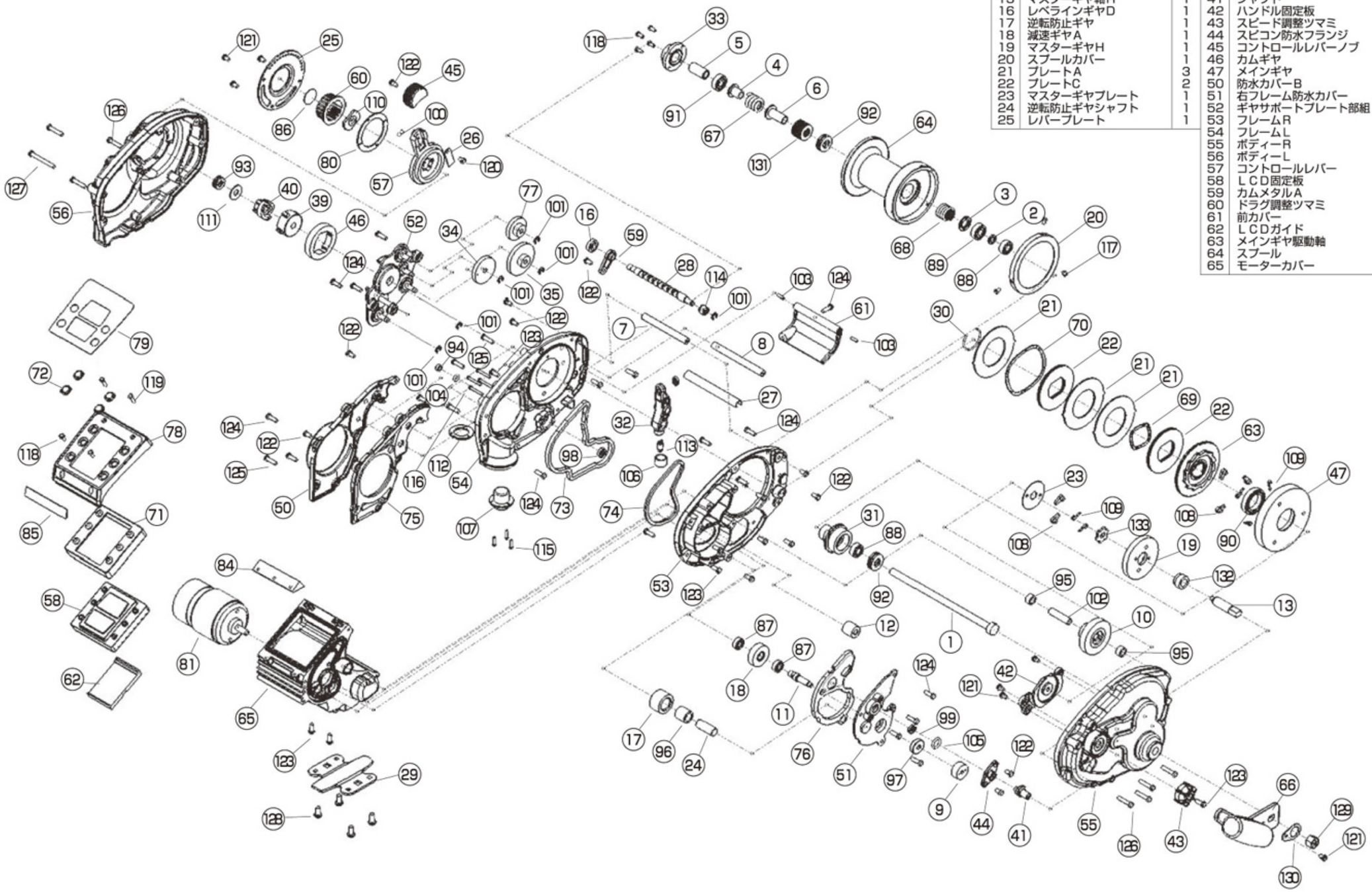
PRO&AM COMMAND AC-5S Auto Clutch System



番号	部　品　名	数量
1	メインシャフト部組	1
2	ベアリングスペーサー	1
3	モドシバネガイド	1
4	スプリングガイド	1
5	スペーサー	1
6	サラバネガイド	1
7	ガイドバー	1
8	取り付けバー	1
9	減速ギヤB	1
10	ギヤCD部組	1
11	減速ギヤシャフト	1
12	ピニオンギヤ	1
13	マスターギヤ軸H	1
14	センサーギヤシャフトA	1
15	センサーギヤシャフトB	1
16	レベラインギヤD	1
17	逆転防止ギヤ	1
18	減速ギヤA	1
19	マスターギヤH	1
20	スプールカバー	1
21	プレートA	3
22	プレートB	2
23	マスターギヤプレート	1
24	逆転防止ギヤシャフト	1
25	レバープレート	1
26	クリックバネ	1
27	レベラインケース	1
28	トラバースカム	1
29	リールシート	1
30	ストッパーリング	1
31	マスターピニオン	1
32	ガイドホルダー	1
33	レベラインギヤA	1
34	レベラインギヤB	1
35	レベラインギヤC	1
36	ドラグギヤA	1
37	ドラグギヤB	1
38	ドラグピニオン	1
39	クラッチカムA	1
40	クラッチカムB	1
41	シャフト	1
42	ハンドル固定板	1
43	スピード調整ツマミ	1
44	スピコン防水フランジ	1
45	コントロールレバーノブ	1
46	カムギヤ	1
47	メインギヤ	1
48	センサーギヤ	2
49	防水カバーA	1
50	防水カバーB	1
51	右フレーム防水カバー	1
52	ギヤサポートプレート部組	1
53	フレームR	1
54	フレームL	1
55	ボディーR	1
56	ボディーL	1
57	コントロールレバー	1
58	ＬＣＤ固定板	1
59	カムメタルA	1
60	ドラグ調整ツマミ	1
61	前カバー	1
62	ＬＣＤガイド	1
63	メインギヤ駆動軸	1
64	スプール	1
65	モーターカバー	1
66	ハンドル部組	1
67	圧縮ばね（φ2.5）	1
68	戻しばね（φ1.5）	1
69	ウエーブワッシャーA	1
70	ウエーブワッシャーB	1
71	パネルパッキン	1
72	スイッチゴム	6
73	防水ゴムA	1
74	防水ゴムB	1
75	防水ゴムC	1
76	防水ゴムD	1
77	スプールセンサーギヤ	1
78	コントロールパネル	1
79	操作パネルシート	1
80	スリッププレート	1
81	メインモーター	1
82	サブモーター	1
83	遊星ギヤヘッド	1
84	ヒートシンク	1
85	銘板A	1
86	銘板B	1
87	ラジアル(φ5/φ11、4)	2
88	ラジアル(φ6/φ13、5)	2
89	ラジアル(φ6/φ15、5)	1
90	ラジアル(φ17/φ26、5)	1
91	ラジアル(φ6/φ17、6)	1
92	スラスト(φ8/φ16、5)	2
93	スラスト(φ6/φ12、4.5)	1
94	オイレスブッシュ80B-0403	1
95	オイレスブッシュ77B-0605	2
96	ワンウェイクラッチ	1
97	オイルシール(φ5/φ14、4)	1
98	オイルシール(φ4/φ9、3)	3
99	オイルシール(φ4/φ8、2.5)	1
100	φ3ボール	2
101	E型止め輪　呼び径3	6
102	平行ピン　φ6×25(h8)	2
103	平行ピン　φ2×8	3
104	Oリング　1AS-4	3
105	Oリング　1AS-8	1
106	レベラインナット	1
107	メタコン部組	1
108	ラチェット爪	5
109	ラチェットバネ	5
110	ドラグネジ	1
111	ドラグワッシャー	1
112	メタコンセットプレート	1
113	レベライン	1
114	カムメタルC	1
115	M2×8　ナベ小ネジ	3
116	M2×16　ナベ小ネジ	4
117	M2.6×4　ナベ小ネジ	3
118	M2.6×6　ナベ小ネジ	6
119	M2.6×10　ナベ小ネジ	2
120	M3×4　ナベ小ネジ	1
121	M3×5　ナベ小ネジ	7
122	M3×6　ナベ小ネジ	10
123	M3×8　ナベ小ネジ	11
124	M3×10　ナベ小ネジ	20
125	M3×12　ナベ小ネジ	5
126	M3×16　ナベ小ネジ	7
127	M3×30　ナベ小ネジ	1
128	M4×8　ナベ小ネジ	4
129	ハンドルナット	1
130	ハンドルナット固定板	1
131	サラバネ	12
132	オイレスメタル	1
133	ラチェット	1

分　解　図

PRO&AM COMMAND AT-5S Auto Tension Control



番号	部　品　名	数量
1	メインシャフト部組	1
2	ベアリングスペーサー	1
3	モドシバネガイド	1
4	スプリングガイド	1
5	スペーサー	1
6	サラバネガイド	1
7	ガイドバー	1
8	取り付けバー	1
9	減速ギヤB	1
10	ギヤCD部組	1
11	減速ギヤシャフト	1
12	ピニオンギヤ	1
13	マスターギヤ軸H	1
16	レベラインギヤD	1
17	逆転防止ギヤ	1
18	減速ギヤA	1
19	マスターギヤH	1
20	スプールカバー	1
21	プレートA	3
22	プレートC	2
23	マスターギヤプレート	1
24	逆転防止ギヤシャフト	1
25	レバープレート	1
26	クリックバネ	1
27	レベラインケース	1
28	トラバースカム	1
29	リールシート	1
30	ストッパーリング	1
31	マスターピニオン	1
32	ガイドホルダー	1
33	レベラインギヤA	1
34	レベラインギヤB	1
35	レベラインギヤC	1
39	クラッチカムA	1
40	クラッチカムB	1
41	シャフト	1
42	ハンドル固定板	1
43	スピード調整ツマミ	1
44	スピコン防水フランジ	1
45	コントロールレバーノブ	1
46	カムギヤ	1
47	メインギヤ	1
50	防水カバーB	1
51	右フレーム防水カバー	1
52	ギヤサポートプレート部組	1
53	フレームR	1
54	フレームL	1
55	ボディーR	1
56	ボディーL	1
57	コントロールレバー	1
58	ＬＣＤ固定板	1
59	カムメタルA	1
60	ドラグ調整ツマミ	1
61	前カバー	1
62	ＬＣＤガイド	1
63	メインギヤ駆動軸	1
64	スプール	1
65	モーターカバー	1
66	ハンドル部組	1
67	圧縮ばね（φ2.5）	1
68	戻しばね（φ1.5）	1
69	ウエーブワッシャーA	1
70	ウエーブワッシャーB	1
71	パネルパッキン	1
72	スイッチゴム	4
73	防水ゴムA	1
74	防水ゴムB	1
75	防水ゴムC	1
76	防水ゴムD	1
77	スプールセンサーギヤ	1
78	コントロールパネル	1
79	操作パネルシート	1
80	スリッププレート	1
81	メインモーター	1
84	ヒートシンク	1
85	銘板A	1
86	銘板B	1
87	ラジアル(φ5/φ11、4)	2
88	ラジアル(φ6/φ13、5)	2
89	ラジアル(φ6/φ15、5)	1
90	ラジアル(φ17/φ26、5)	1
91	ラジアル(φ6/φ17、6)	1
92	スラスト(φ8/φ16、5)	2
93	スラスト(φ6/φ12、4.5)	1
94	オイレスブッシュ80B-0403	1
95	オイレスブッシュ77B-0605	2
96	ワンウェイクラッチ	1
97	オイルシール(φ5/φ14、4)	1
98	オイルシール(φ4/φ9、3)	1
99	オイルシール(φ4/φ8、2.5)	1
100	φ3ボール	2
101	E型止め輪　呼び径3	6
102	平行ピン　φ6×25(h8)	1
103	平行ピン　φ2×8	2
104	Oリング　1AS-4	1
105	Oリング　1AS-8	1
106	レベラインナット	1
107	メタコン部組	1
108	ラチェット爪	5
109	ラチェットバネ	5
110	ドラグネジ	1
111	ドラグワッシャー	1
112	メタコンセットプレート	1
113	レベライン	1
114	カムメタルC	1
115	M2×8　ナベ小ネジ	3
116	M2×16　ナベ小ネジ	4
117	M2.6×4　ナベ小ネジ	3
118	M2.6×6　ナベ小ネジ	6
119	M2.6×10　ナベ小ネジ	2
120	M3×4　ナベ小ネジ	1
121	M3×5　ナベ小ネジ	7
122	M3×6　ナベ小ネジ	10
123	M3×8　ナベ小ネジ	11
124	M3×10　ナベ小ネジ	20
125	M3×12　ナベ小ネジ	3
126	M3×16　ナベ小ネジ	7
127	M3×30　ナベ小ネジ	1
128	M4×8　ナベ小ネジ	4
129	ハンドルナット	1
130	ハンドルナット固定板	1
131	サラバネ	12
132	オイレスメタル	1
133	ラチェット	1